

# 第 24 回 江東区政世論調査 〈概要版〉



スポーツと人情が熱いまち

## 江東区

### 【調査設計】

- ・ 調査対象 江東区在住の満 18 歳以上の男女  
(外国人を含む)
- ・ 調査対象者数 3,000 人
- ・ 調査方法 郵送配布一郵送回収法
- ・ 回収数 1,668 人
- ・ 回収率 55.6%
- ・ 調査期間 令和元年 7 月 27 日～8 月 16 日

### 【報告書〈概要版〉の見方】

- ・ 回答結果は、回答者数を基数とした百分率で算出し、小数第 2 位を四捨五入してあります。このため、百分率の合計が 100%にならない場合があります。

江東区

令和元年（2019 年）12 月

### 【調査項目】

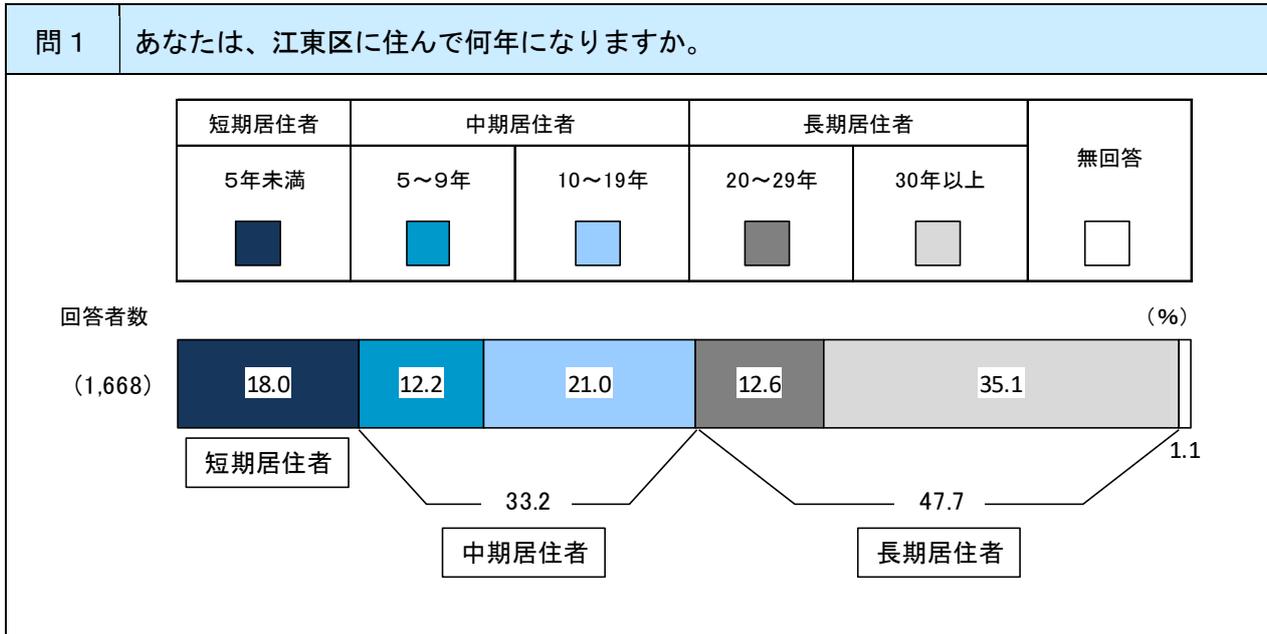
1. 定住性 . . . . . 1
2. 防災対策 . . . . . 3
3. ごみ・リサイクル . . . . . 7
4. 交通 . . . . . 8
5. 選挙 . . . . . 10
6. 区議会 . . . . . 14
7. 図書館 . . . . . 16
8. 江東区ブランディング戦略 . . . 17
9. 教育 . . . . . 19
10. 児童虐待 . . . . . 20
11. 緑化推進 . . . . . 22
12. ペットの同行避難 . . . . . 25
13. 環境美化 . . . . . 26
14. 広報 . . . . . 27
15. コミュニティサイクル . . . . . 32
16. 男女共同参画 . . . . . 35
17. 施策への要望 . . . . . 36



## 1 定住性

## (1) 居住年数

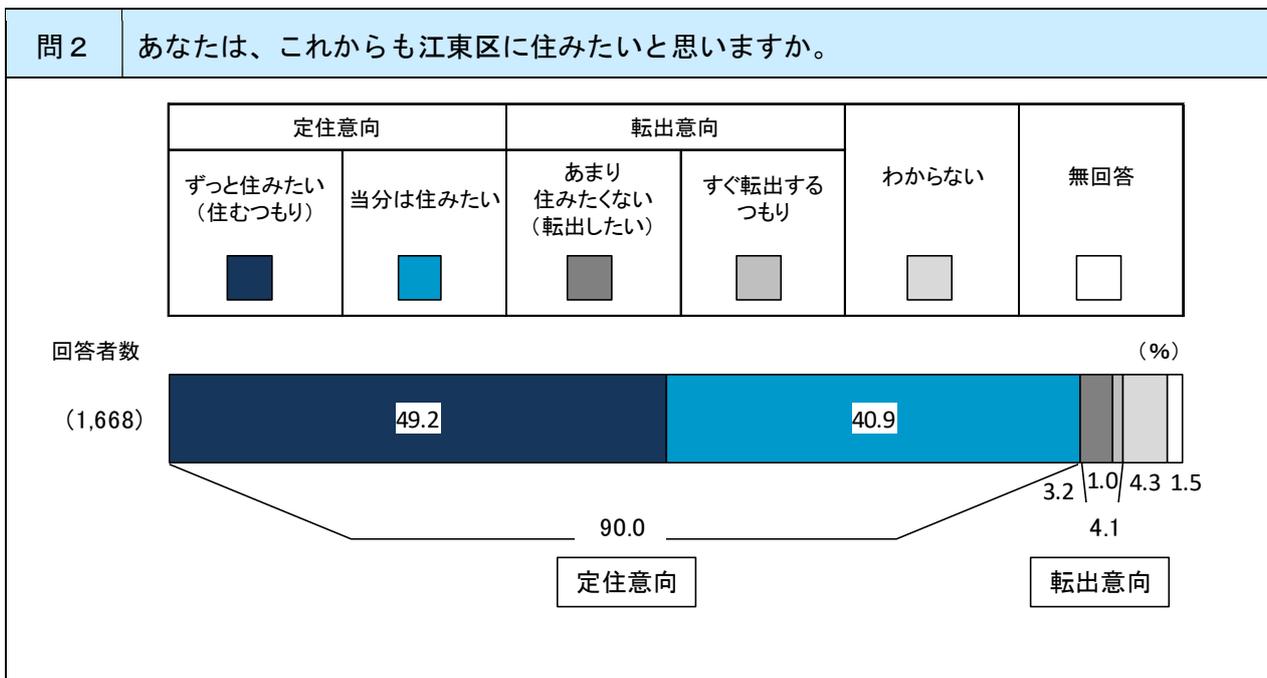
◇「長期居住者」は5割近く



○居住年数については、「20～29年」(12.6%)と「30年以上」(35.1%)の2つを合わせた「長期居住者」(47.7%)が5割近くとなっている。

## (2) 定住・転出意向

◇「定住意向」は9割

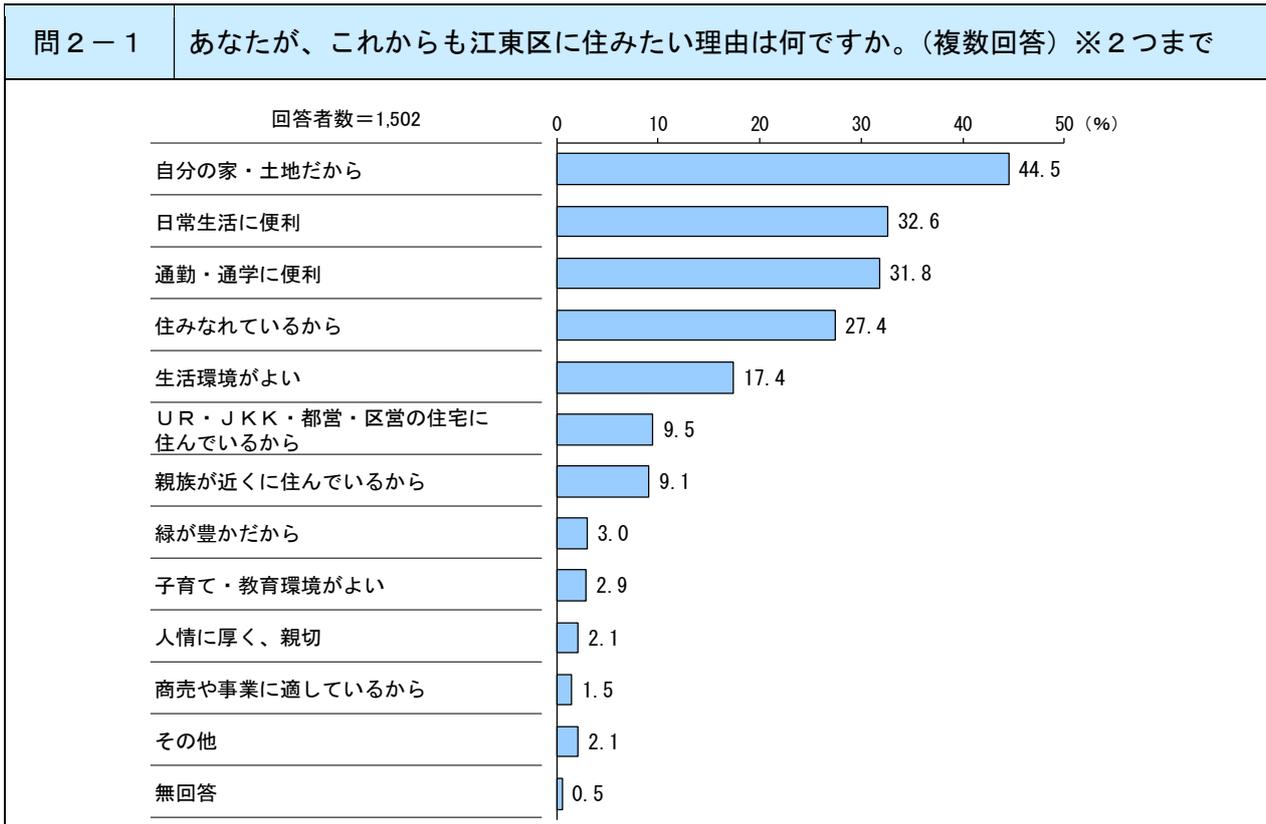


○定住・転出意向については、「ずっと住みたい(住むつもり)」(49.2%)と「当分は住みたい」(40.9%)の2つを合わせた「定住意向」(90.0%)は9割となっている。

1 定住性

(3) 定住意向理由

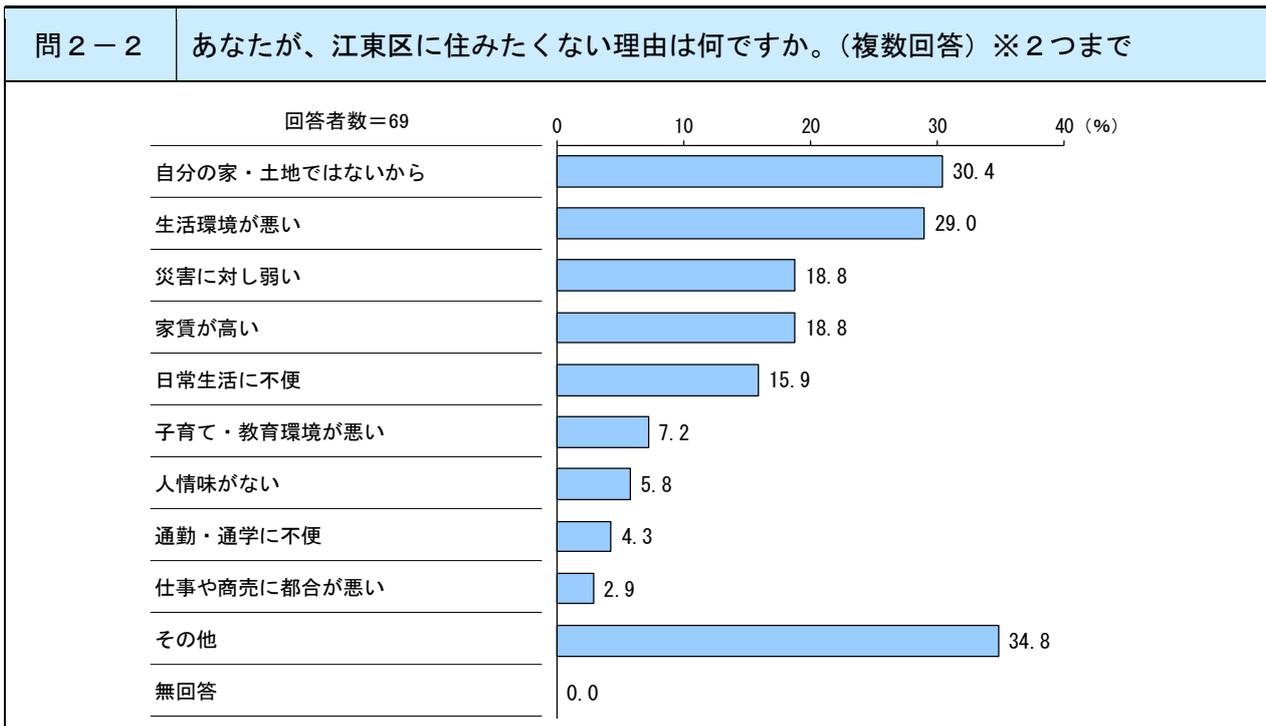
◇「自分の家・土地だから」が4割台半ば



○定住意向理由については、「自分の家・土地だから」(44.5%)が4割台半ばで最も多く、次いで「日常生活に便利」(32.6%)、「通勤・通学に便利」(31.8%)と続いている。

(4) 転出意向理由

◇「自分の家・土地ではないから」と「生活環境が悪い」が3割前後

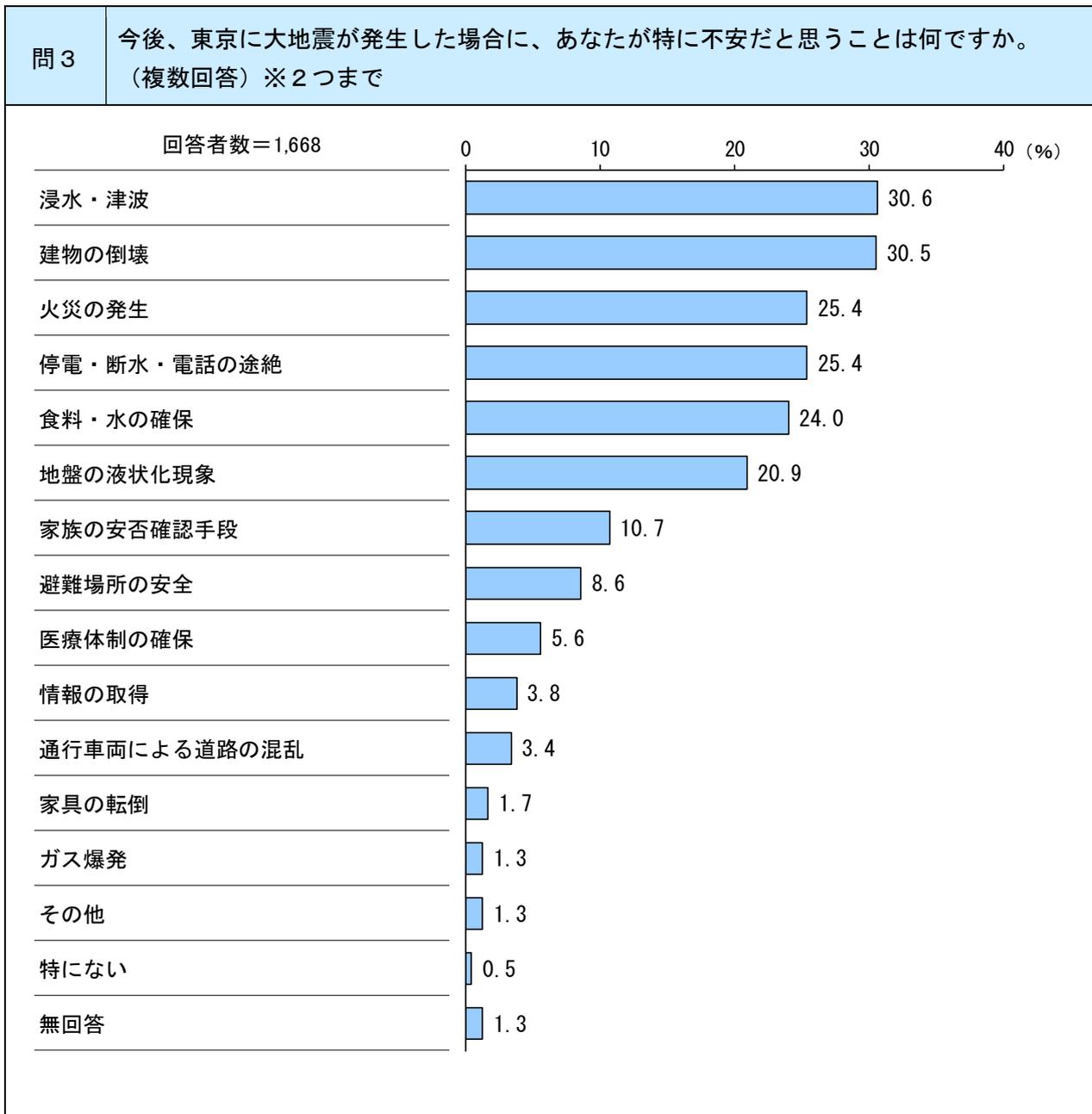


○転出意向理由としては、「自分の家・土地ではないから」(30.4%)が3割で最も多く、次いで「生活環境が悪い」(29.0%)、「災害に対し弱い」「家賃が高い」(18.8%)と続いている。

## 2 防災対策

### (1) 震災時の不安

◇「浸水・津波」と「建物の倒壊」がほぼ3割



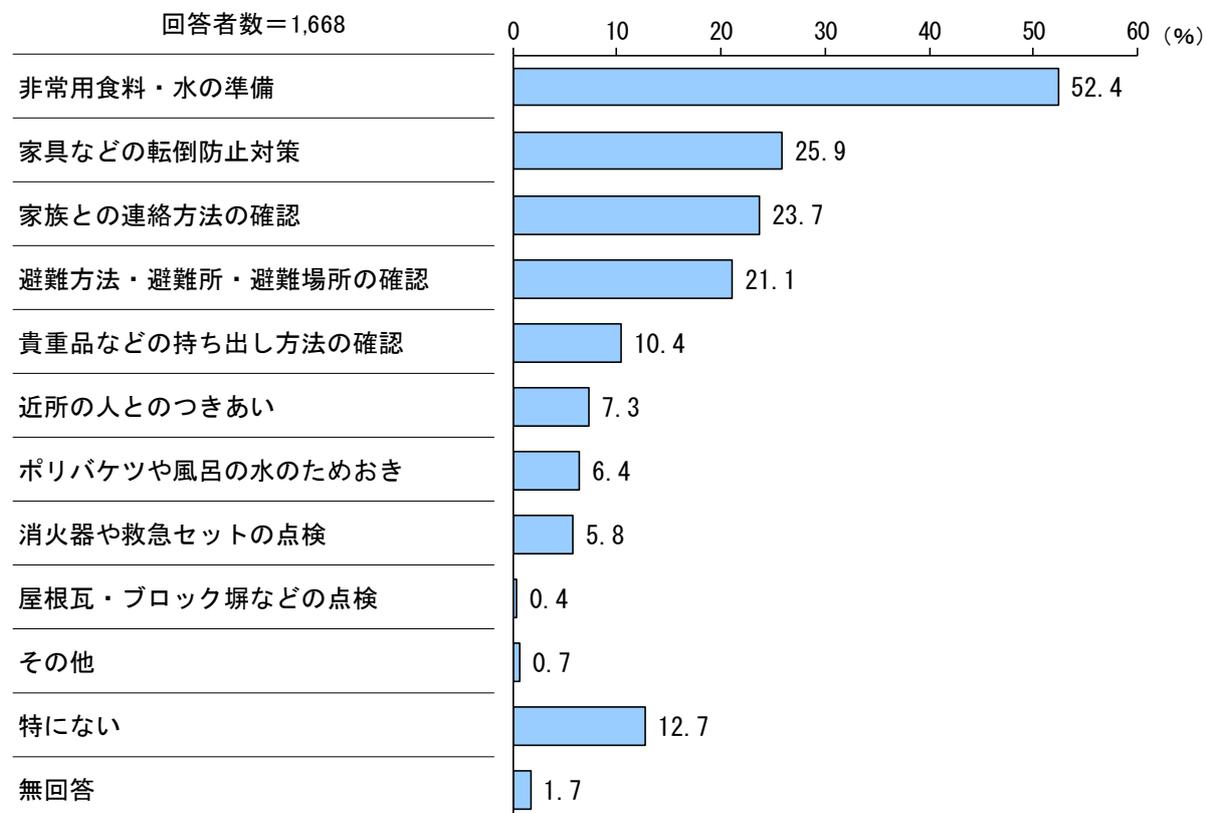
○大地震が起きたときに特に不安だと思うことを聞いたところ、「浸水・津波」(30.6%)がほぼ3割で最も多く、次いで「建物の倒壊」(30.5%)、「火災の発生」「停電・断水・電話の途絶」(25.4%)と続いている。

## (2) 震災時の備え

◇「非常用食料・水の準備」が5割を超える

問4

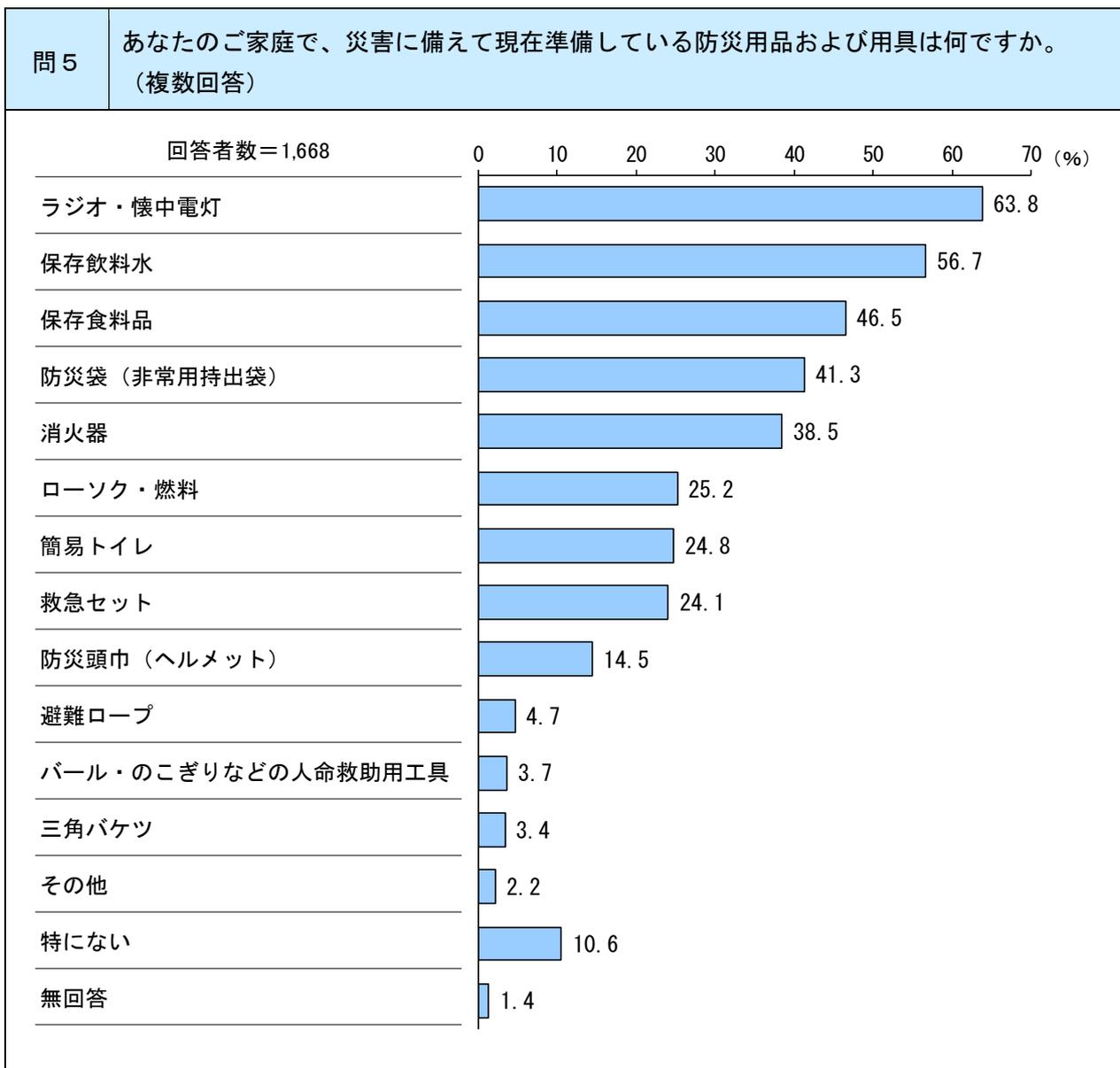
あなたのご家庭で、大地震に備えて普段から特に心掛けていることは何ですか。  
(複数回答) ※2つまで



○大地震に備えて家庭で普段から特に心掛けていることは何か聞いたところ、「非常用食料・水の準備」(52.4%)が5割を超えて最も多く、次いで「家具などの転倒防止対策」(25.9%)、「家族との連絡方法の確認」(23.7%)と続いている。

## (3) 家庭内で準備している防災用品・用具

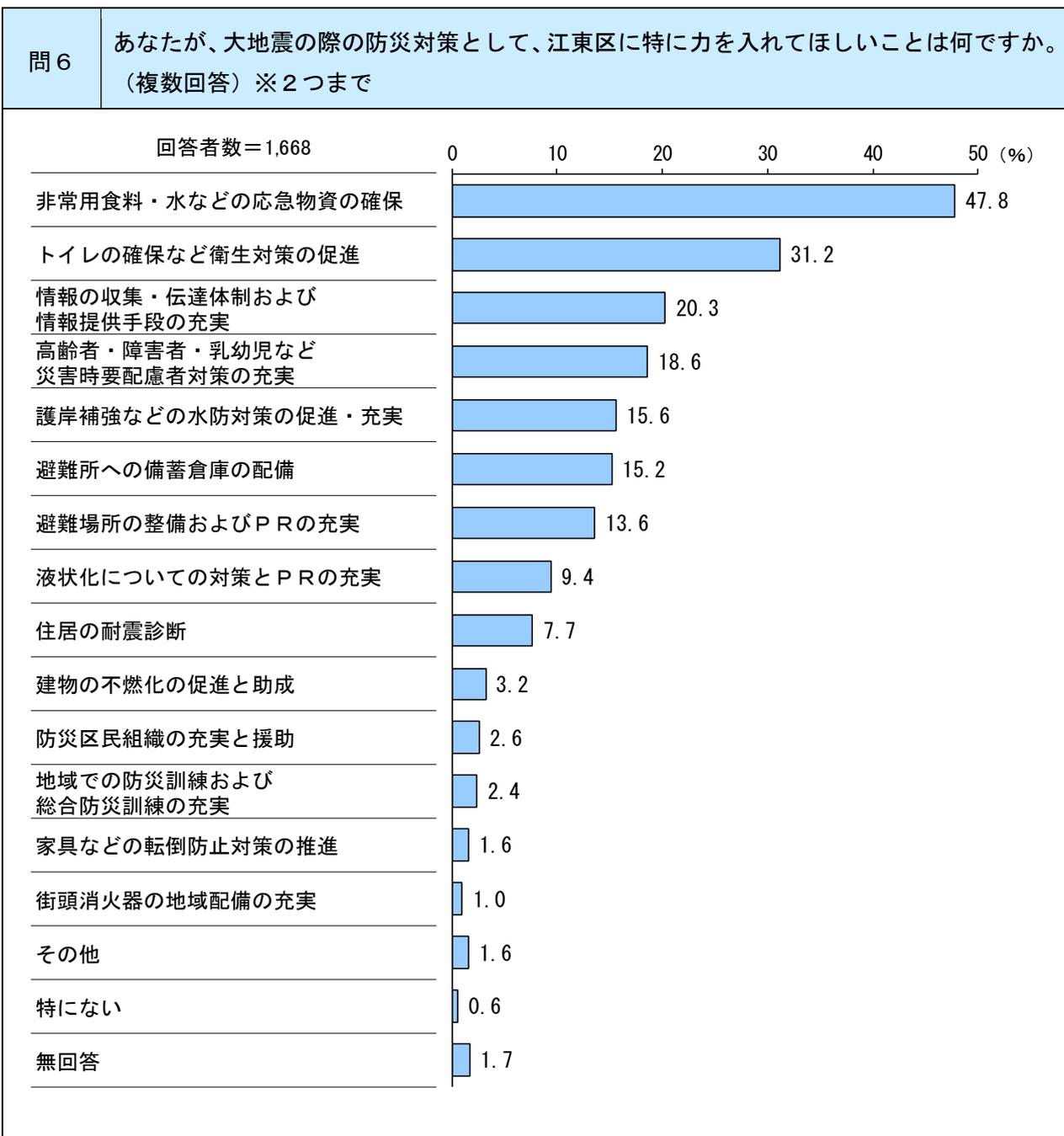
◇「ラジオ・懐中電灯」が6割を超える



○災害に備えて家庭で準備している防災用品および用具を聞いたところ、「ラジオ・懐中電灯」(63.8%)が6割を超えて最も多く、次いで「保存飲料水」(56.7%)、「保存食料品」(46.5%)と続いている。

## (4) 防災対策への要望

◇「非常用食料・水などの応急物資の確保」が5割近く

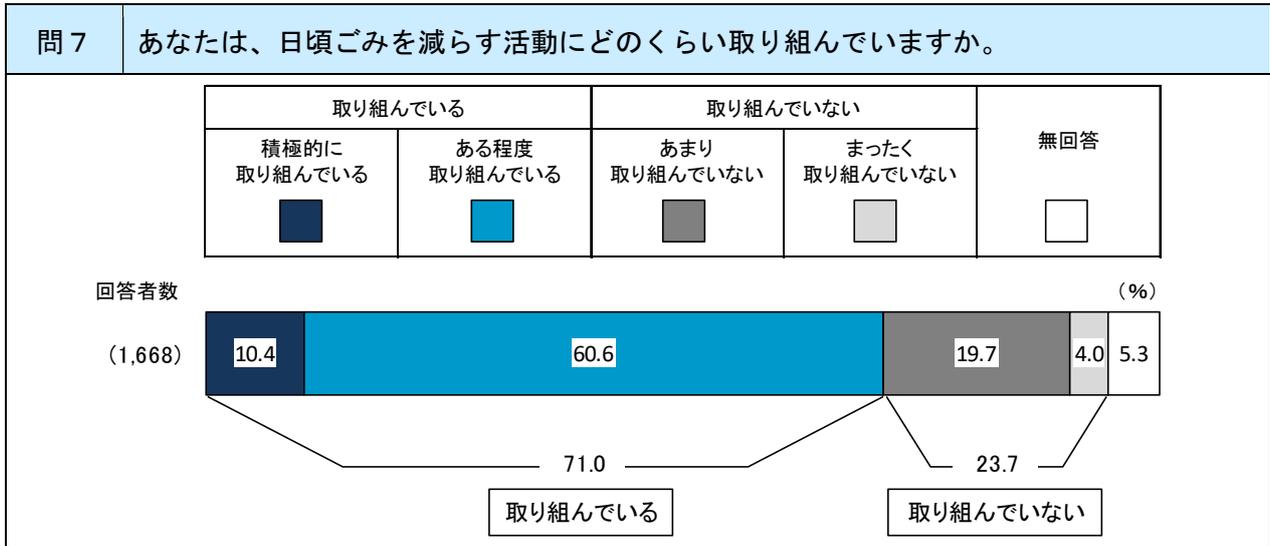


○大地震の際の防災対策として特に力を入れてほしいことは何か聞いたところ、「非常用食料・水などの応急物資の確保」(47.8%)が5割近くで最も多く、次いで「トイレの確保など衛生対策の促進」(31.2%)、「情報の収集・伝達体制および情報提供手段の充実」(20.3%)と続いている。

### 3 ごみ・リサイクル

#### (1) ごみを減らす活動の取り組み状況

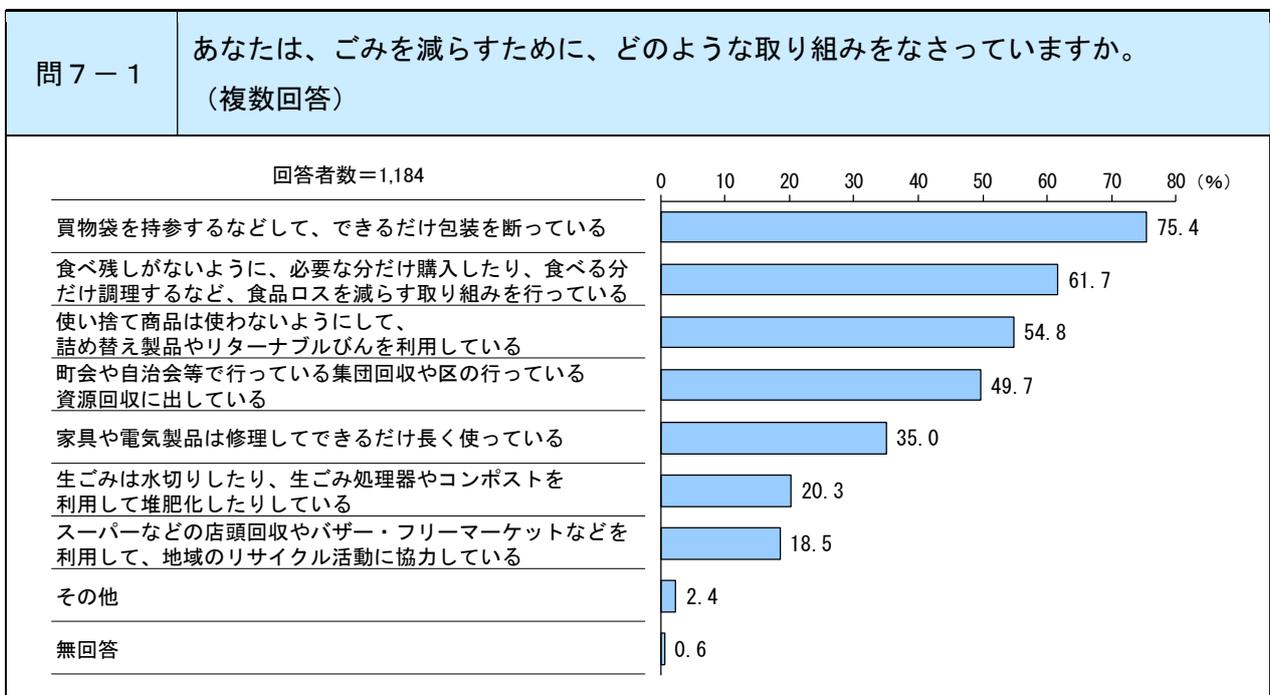
◇「取り組んでいる」は7割を超える



○日頃ごみを減らす活動にどのくらい取り組んでいるか聞いたところ、「積極的に取り組んでいる」(10.4%)と「ある程度取り組んでいる」(60.6%)の2つを合わせた「取り組んでいる」(71.0%)は7割を超えている。

#### (2) ごみを減らすために行っている取り組み

◇「買物袋を持参するなどして、できるだけ包装を断っている」が7割台半ば

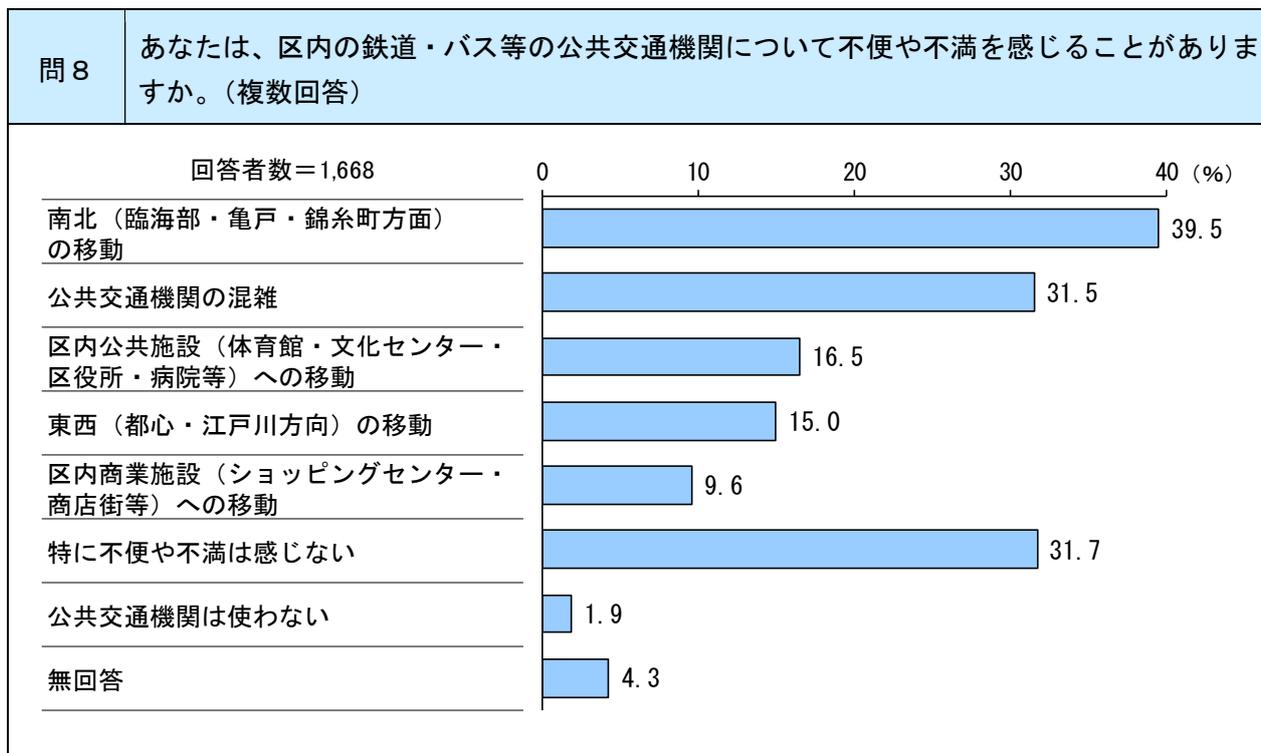


○ごみを減らす活動の取り組み内容を聞いたところ、「買物袋を持参するなどして、できるだけ包装を断っている」(75.4%)が7割台半ばで最も多く、次いで「食べ残しがないように、必要な分だけ購入したり、食べる分だけ調理するなど、食品ロスを減らす取り組みを行っている」(61.7%)、「使い捨て商品は使わないようにして、詰め替え製品やリターナブルびんを利用している」(54.8%)と続いている。

## 4 交通

## (1) 区内の公共交通機関で不便や不満を感じること

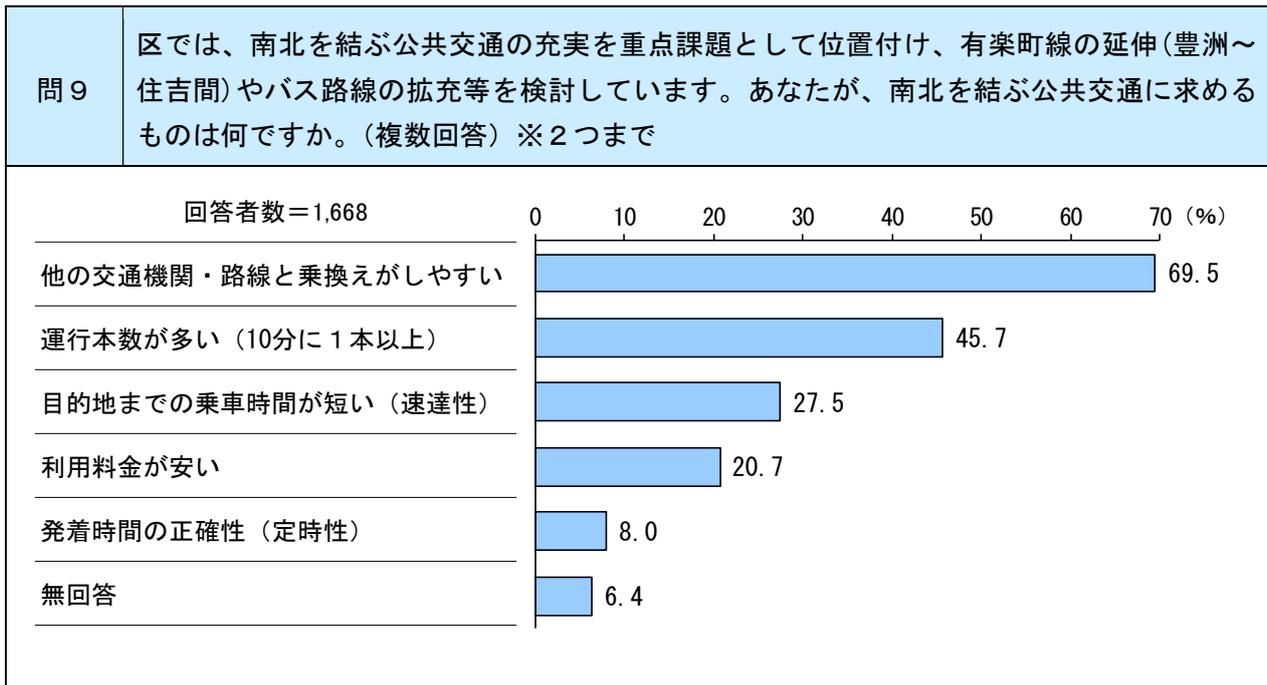
◇「南北（臨海部・亀戸・錦糸町方面）の移動」が4割



○区内の鉄道・バス等の公共交通機関について不便や不満を感じることを聞いたところ、「南北（臨海部・亀戸・錦糸町方面）の移動」（39.5%）が4割で最も多く、次いで「公共交通機関の混雑」（31.5%）、「区内公共施設（体育館・文化センター・区役所・病院等）への移動」（16.5%）と続いている。一方、「特に不便や不満は感じない」（31.7%）は3割を超えている。

## (2) 南北を結ぶ公共交通に求めるもの

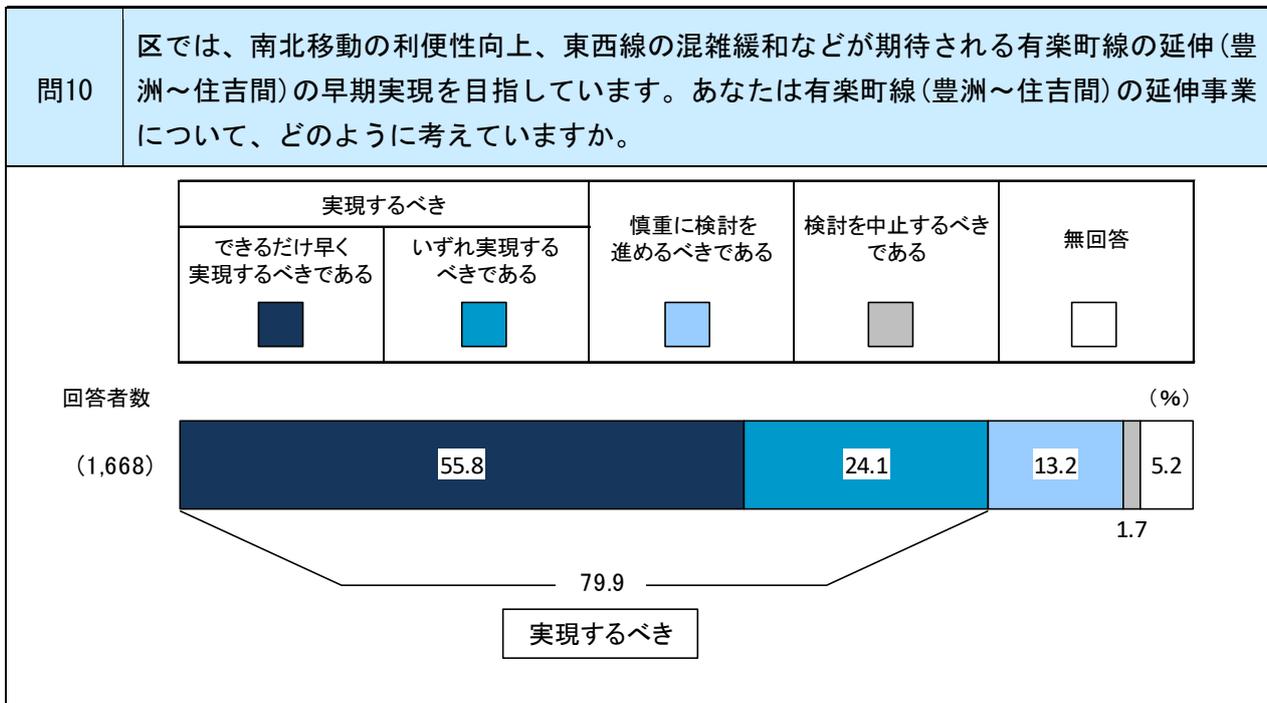
◇「他の交通機関・路線と乗換えがしやすい」が7割



○南北を結ぶ公共交通に求めるものを聞いたところ、「他の交通機関・路線と乗換えがしやすい」(69.5%)が7割で最も多く、次いで「運行本数が多い(10分に1本以上)」(45.7%)、「目的地までの乗車時間が短い(速達性)」(27.5%)と続いている。

## (3) 有楽町線(豊洲～住吉間)の延伸事業についての考え

◇《実現すべき》は8割

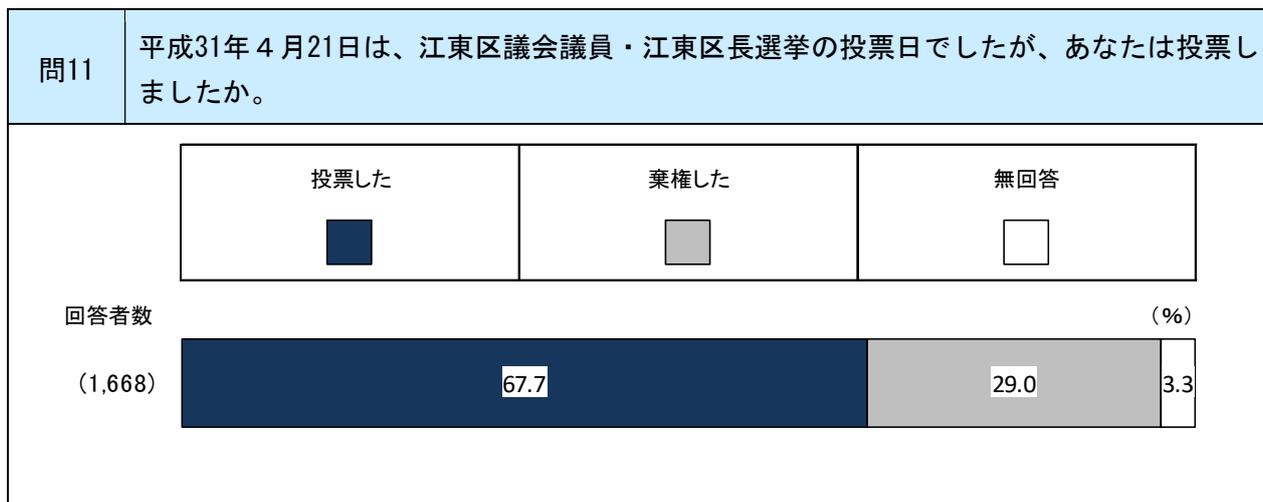


○有楽町線(豊洲～住吉間)の延伸事業についての考えを聞いたところ、「できるだけ早く実現するべきである」(55.8%)と「いずれ実現するべきである」(24.1%)の2つを合わせた《実現すべき》(79.9%)が8割となっている。また、「慎重に検討を進めるべきである」(13.2%)は1割を超えている。

## 5 選挙

## (1) 江東区議会議員・江東区長選挙の投票の有無

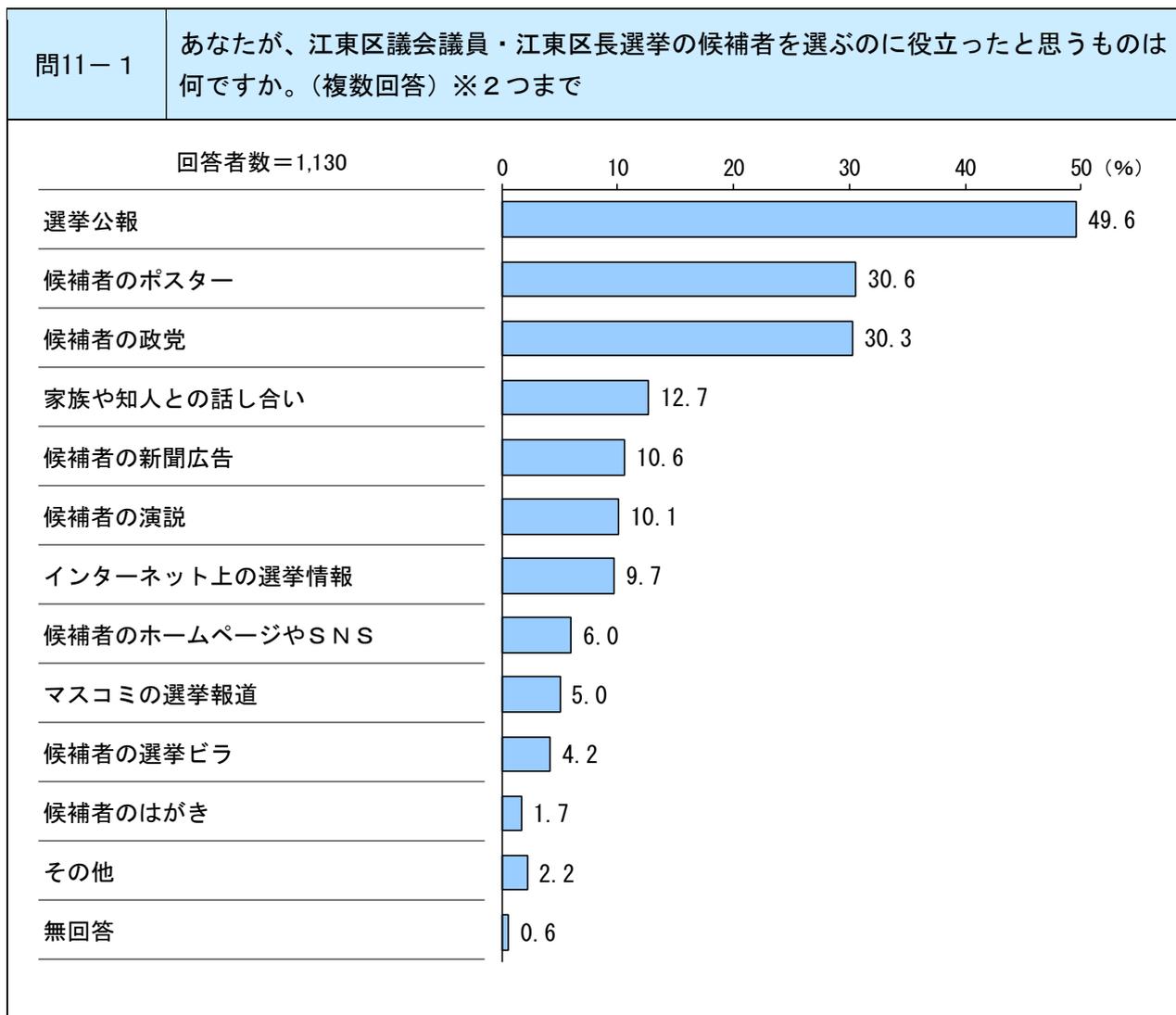
◇「投票した」が7割近く



○平成31年4月に行われた江東区議会議員・江東区長選挙に投票したか聞いたところ、「投票した」(67.7%)は7割近くとなっている。なお、実際の江東区議会議員選挙の投票率は46.74%、江東区長選挙の投票率は46.72%であった。

## (2) 候補者を選ぶのに役立ったと思うもの

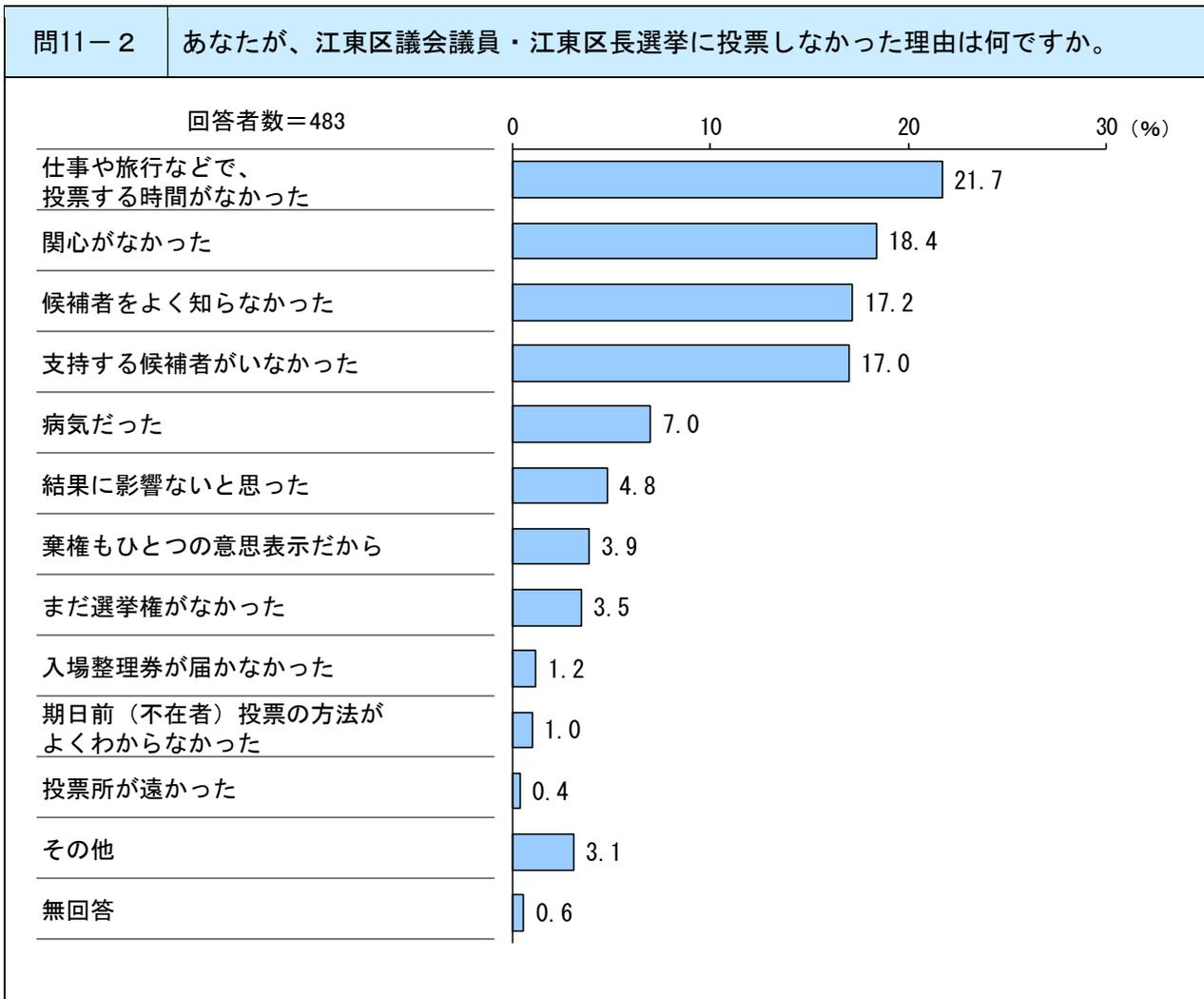
◇「選挙公報」が5割



○平成31年4月に行われた江東区議会議員・江東区長選挙に「投票した」と答えた方(1,130人)に、候補者を選ぶのに役立ったと思うものは何か聞いたところ、「選挙公報」(49.6%)が5割で最も多く、次いで「候補者のポスター」(30.6%)、「候補者の政党」(30.3%)と続いている。

## (3) 投票しなかった理由

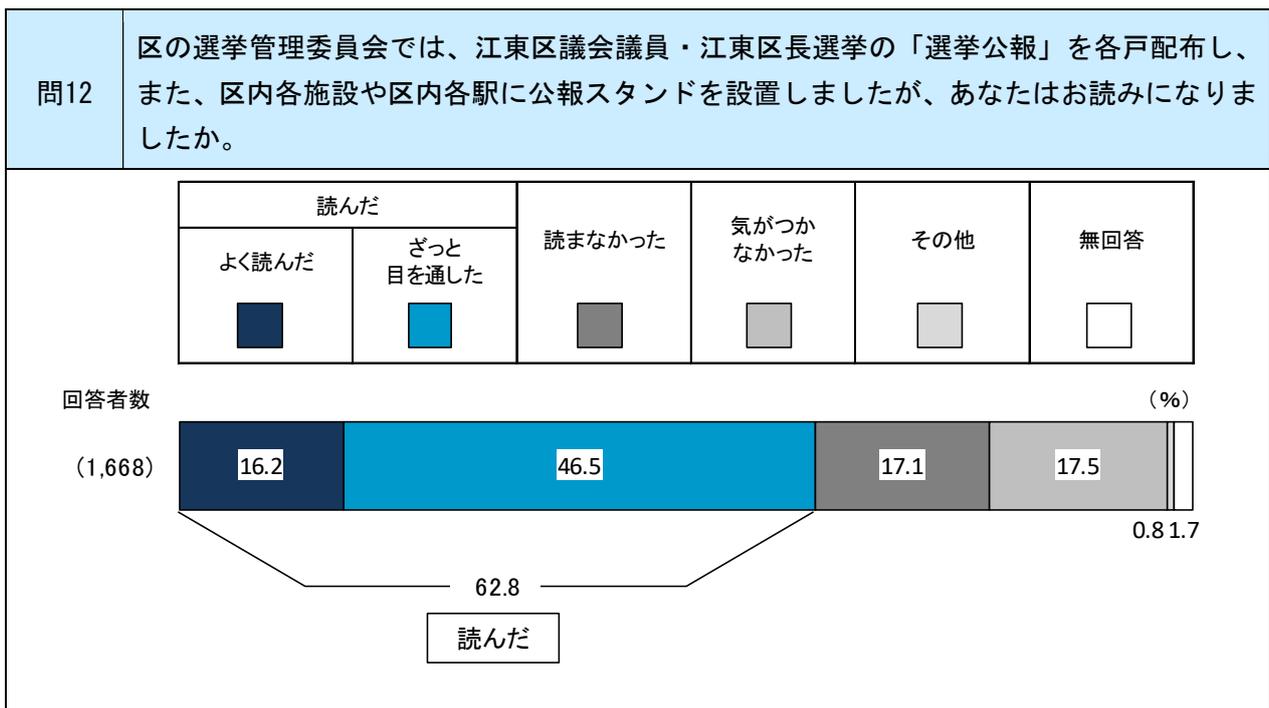
◇「仕事や旅行などで、投票する時間がなかった」が2割を超える



○平成31年4月に行われた江東区議会議員・江東区長選挙に「棄権した」と答えた方（483人）に、その理由を聞いたところ、「仕事や旅行などで、投票する時間がなかった」（21.7%）が2割を超えて最も多く、次いで「関心がなかった」（18.4%）、「候補者をよく知らなかった」（17.2%）と続いている。

## (4) 「選挙公報」の閲読状況

◇「読んだ」は6割を超える

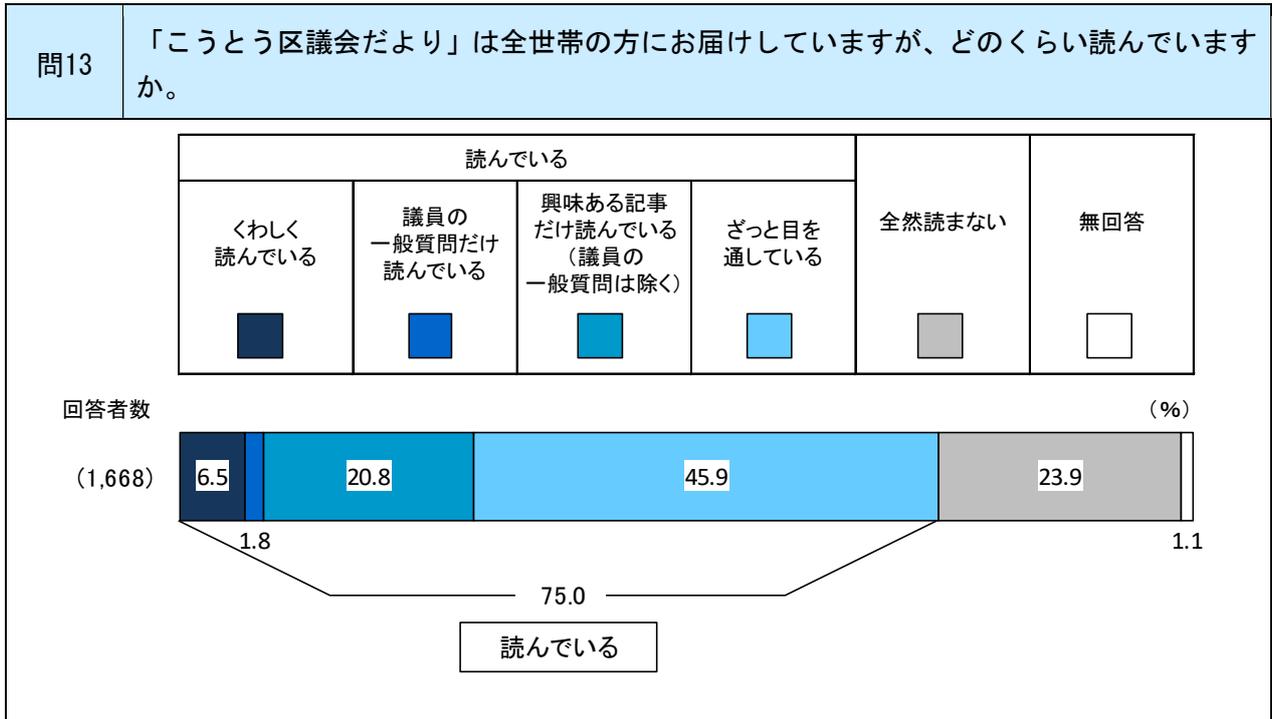


○江東区議会議員・江東区長選挙の「選挙公報」を読んだか聞いたところ、「よく読んだ」(16.2%)と「ざっと目を通した」(46.5%)の2つを合わせた「読んだ」(62.8%)は6割を超えている。一方、「読まなかった」(17.1%)は2割近く、「気がつかなかった」(17.5%)も2割近くとなっている。

## 6 区議会

## (1)「こうとう区議会だより」の閲読状況

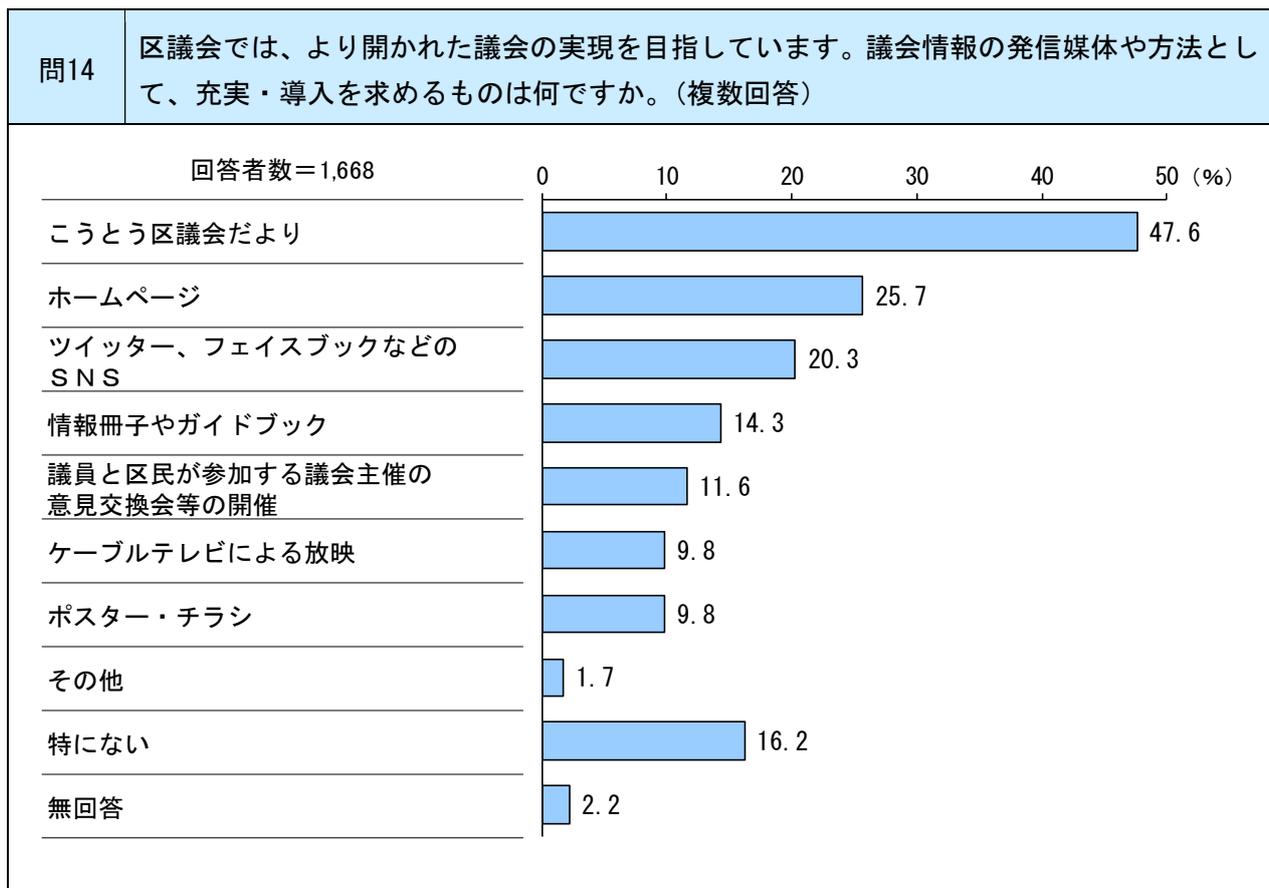
◇「読んでいます」は7割台半ば



○「こうとう区議会だより」をどのくらい読んでいますか聞いたところ、「くわしく読んでいます」(6.5%)、「議員の一般質問だけ読んでいます」(1.8%)、「興味ある記事だけ読んでいます(議員の一般質問は除く)」(20.8%)、「ざっと目を通している」(45.9%)の4つを合わせた「読んでいます」(75.0%)が7割台半ばとなっている。

## (2) 充実・導入してほしい議会情報の発信媒体

◇「こうとう区議会だより」が5割近く

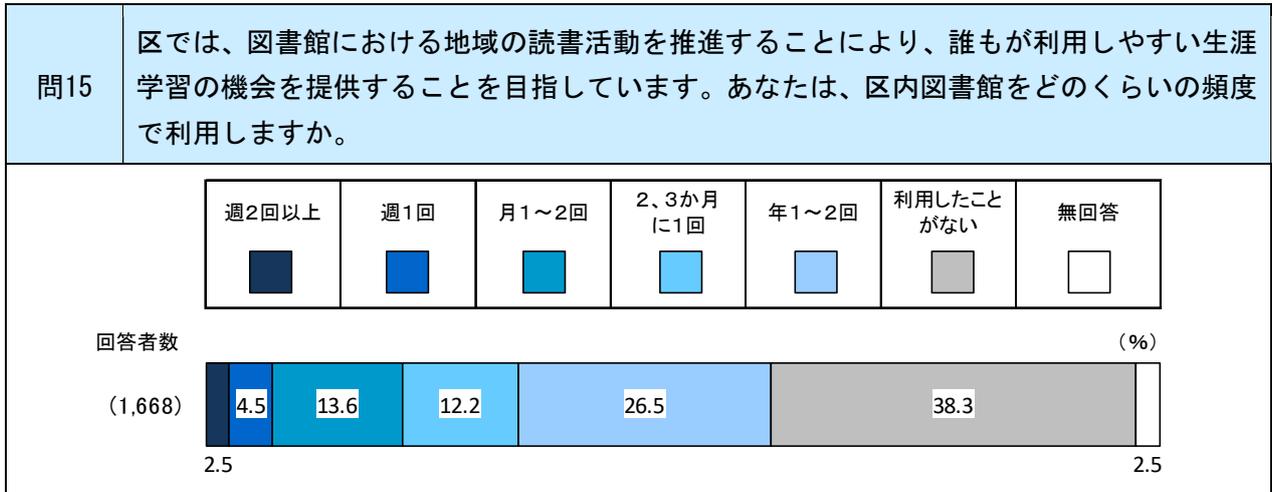


○充実・導入してほしい議会情報の発信媒体を聞いたところ、「こうとう区議会だより」(47.6%)が5割近くで最も多く、次いで「ホームページ」(25.7%)、「ツイッター、フェイスブックなどのSNS」(20.3%)と続いている。

## 7 図書館

## (1) 区内図書館の利用頻度

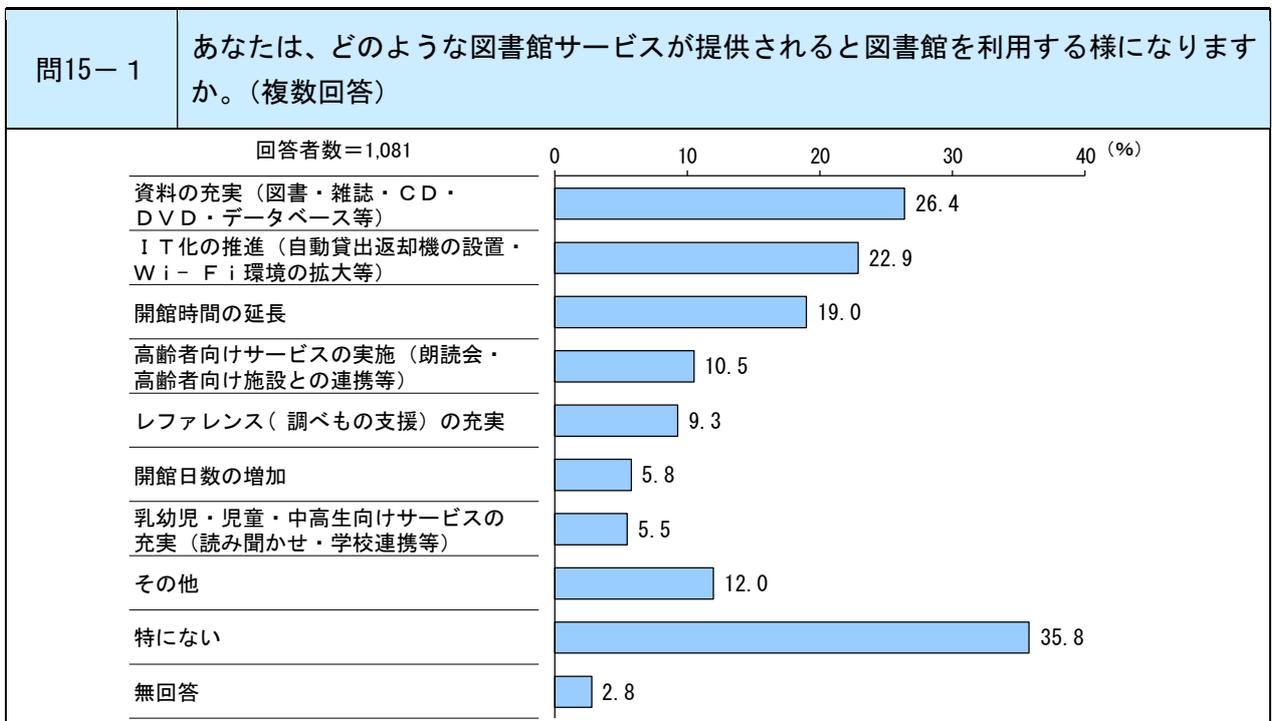
◇「年1～2回」が3割近く



○区内図書館の利用頻度を聞いたところ、「年1～2回」(26.5%)が3割近くとなっている。一方、「利用したことがない」(38.3%)は4割近くとなっている。

## (2) 図書館サービスへの要望

◇「資料の充実(図書・雑誌・CD・DVD・データベース等)」が2割台半ば

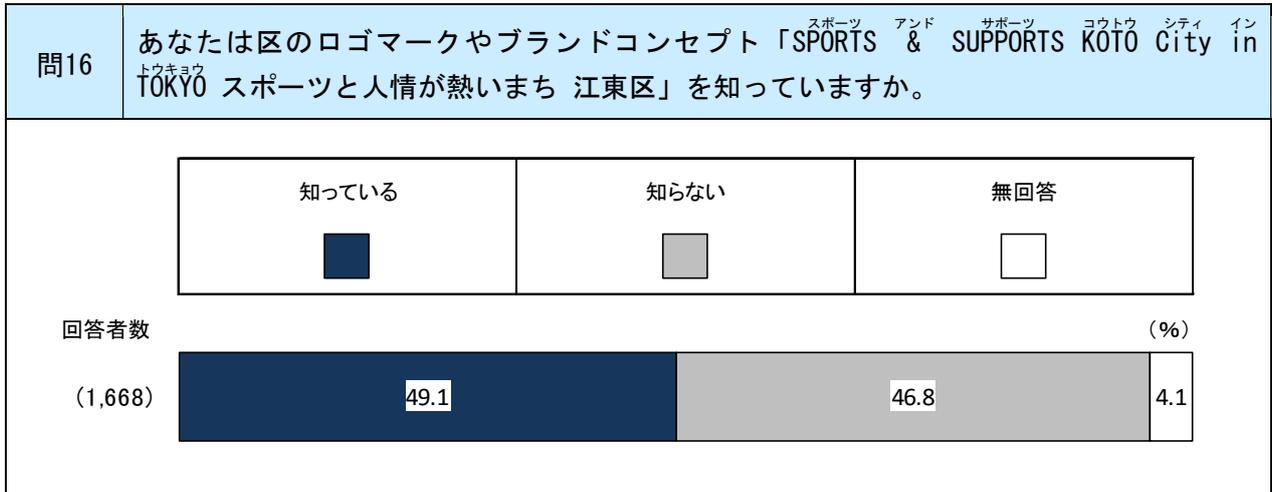


○区内図書館の利用頻度を、「年1～2回」か「利用したことがない」と答えた方(1,081人)に、どのようなサービスが提供されると図書館を利用するか聞いたところ、「資料の充実(図書・雑誌・CD・DVD・データベース等)」(26.4%)が2割台半ばで最も多く、次いで「IT化の推進(自動貸出返却機の設置・Wi-Fi環境の拡大等)」(22.9%)、「開館時間の延長」(19.0%)と続いている。

## 8 江東区ブランディング戦略

### (1) 区のロゴマークやブランドコンセプトの認知状況

◇ 「知っている」がほぼ5割

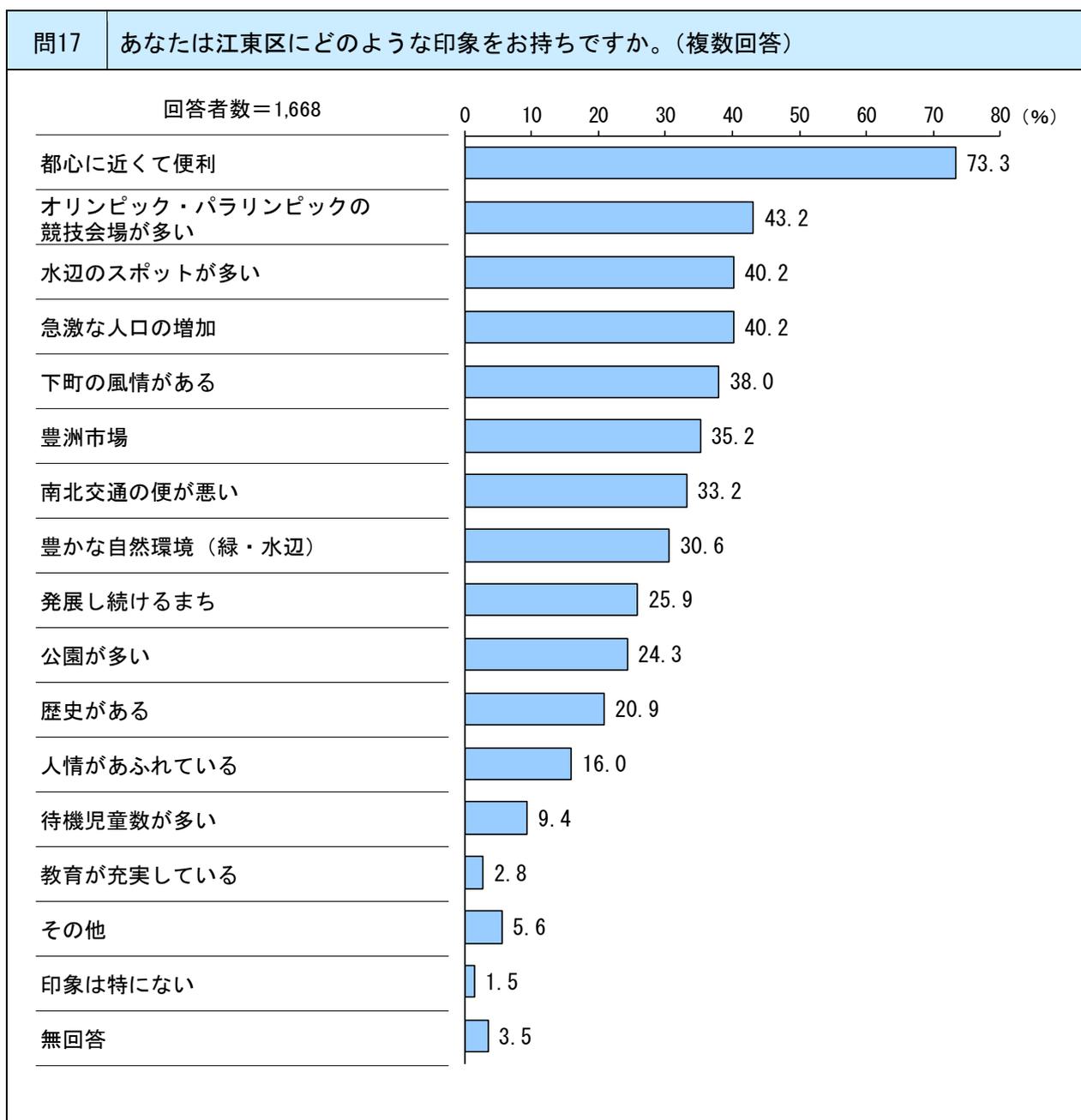


○区のロゴマークやブランドコンセプトを知っているか聞いたところ、「知っている」(49.1%)はほぼ5割、「知らない」(46.8%)が5割近くとなっている。



## (2) 区に持っている印象

◇「都心に近くて便利」が7割を超える



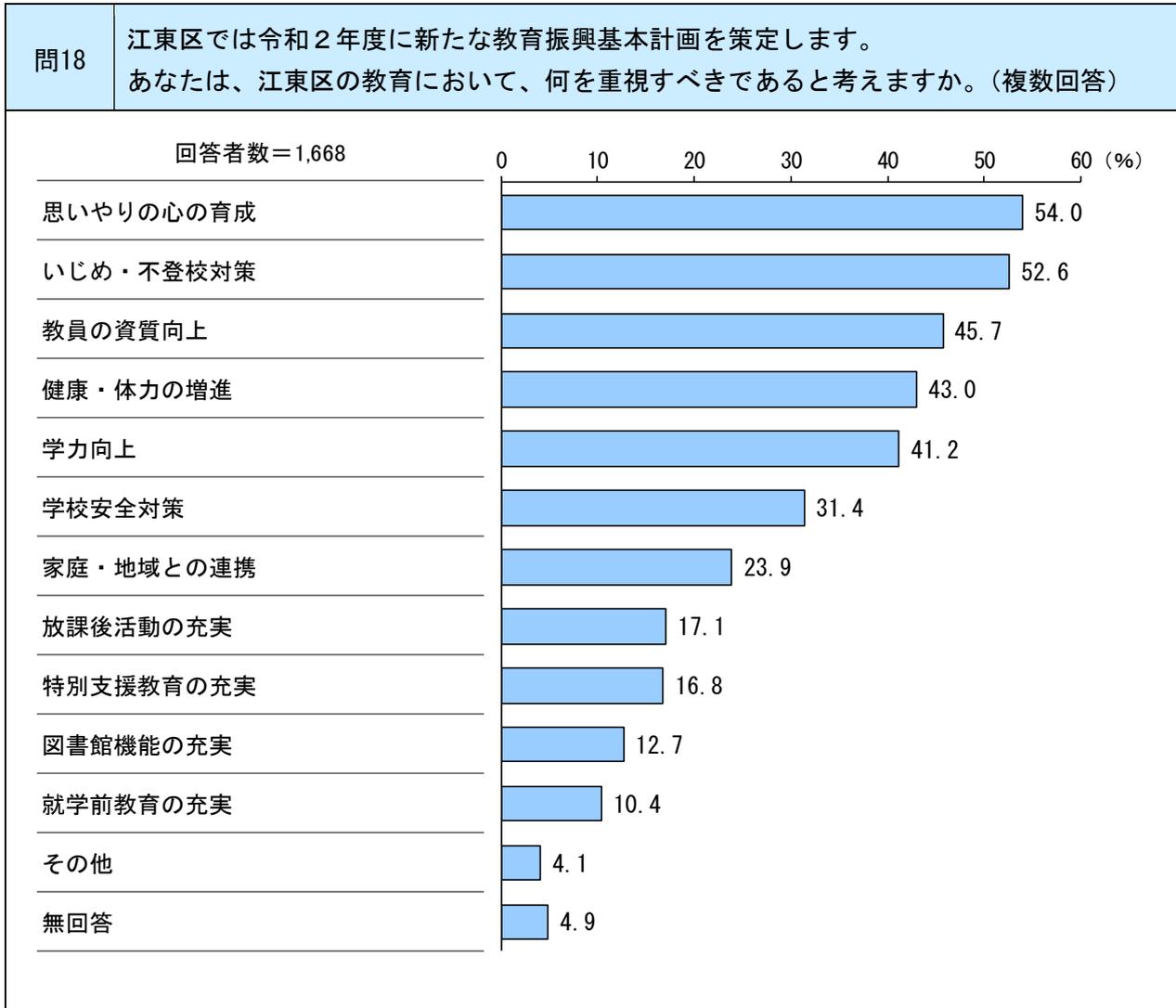
○江東区にどのような印象を持っているか聞いたところ、「都心に近くて便利」(73.3%)が7割を超えて最も多く、次いで「オリンピック・パラリンピックの競技会場が多い」(43.2%)、「水辺のスポットが多い」「急激な人口の増加」(40.2%)と続いている。

## 9 教育

## (1) 区の教育において重視すべきもの

新規

◇「思いやりの心の育成」と「いじめ・不登校対策」が5割台

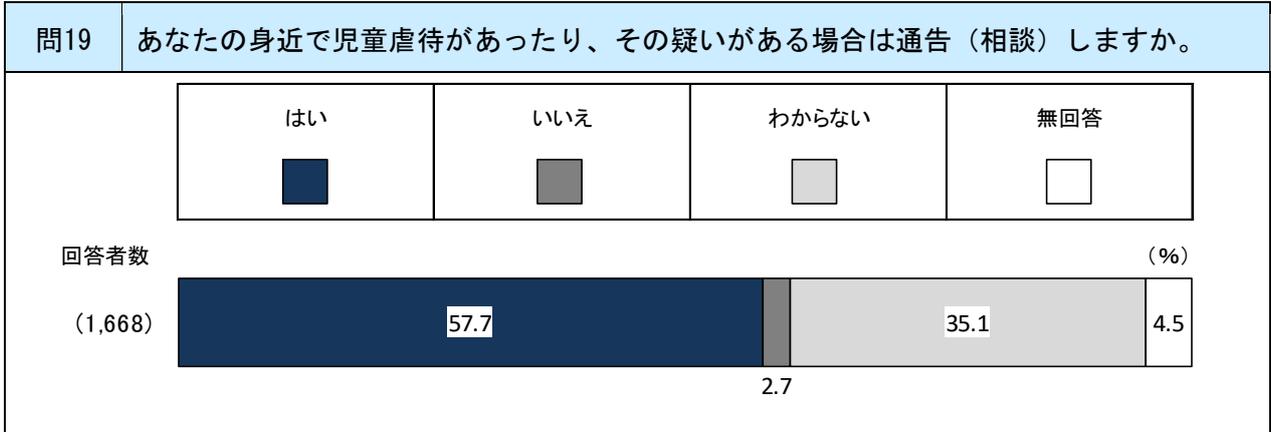


○江東区の教育において、何を重視すべきであるか聞いたところ、「思いやりの心の育成」(54.0%)が5割台半ばで最も多く、次いで「いじめ・不登校対策」(52.6%)、「教員の資質向上」(45.7%)と続いている。

## 10 児童虐待

### (1) 身近で児童虐待があった場合の通告（相談）の有無

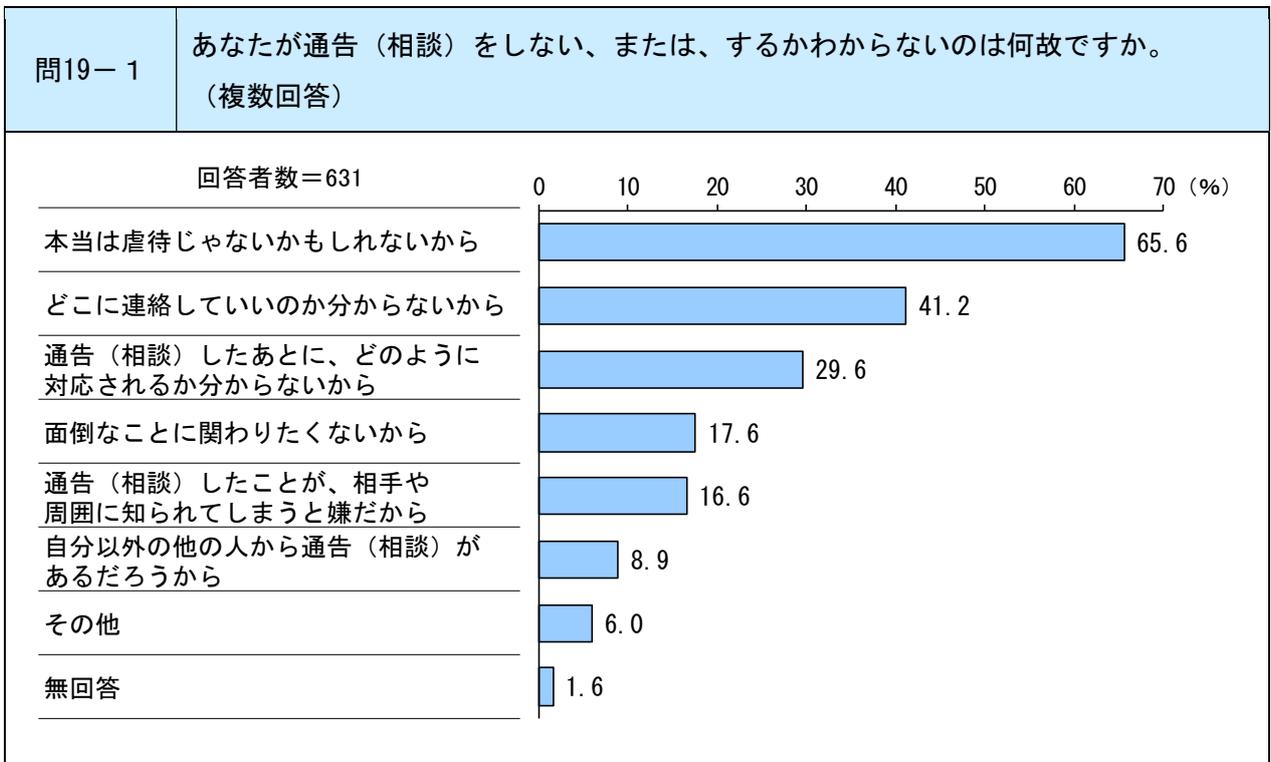
◇「通告（相談）する」が6割近く



○身近で児童虐待があったり、その疑いがある場合は通告（相談）するか聞いたところ、「はい」（57.7%）が6割近く、「いいえ」（2.7%）はわずかとなっている。また、「わからない」（35.1%）は3割台半ばとなっている。

### (2) 通告（相談）をしない、または、するかわからない理由

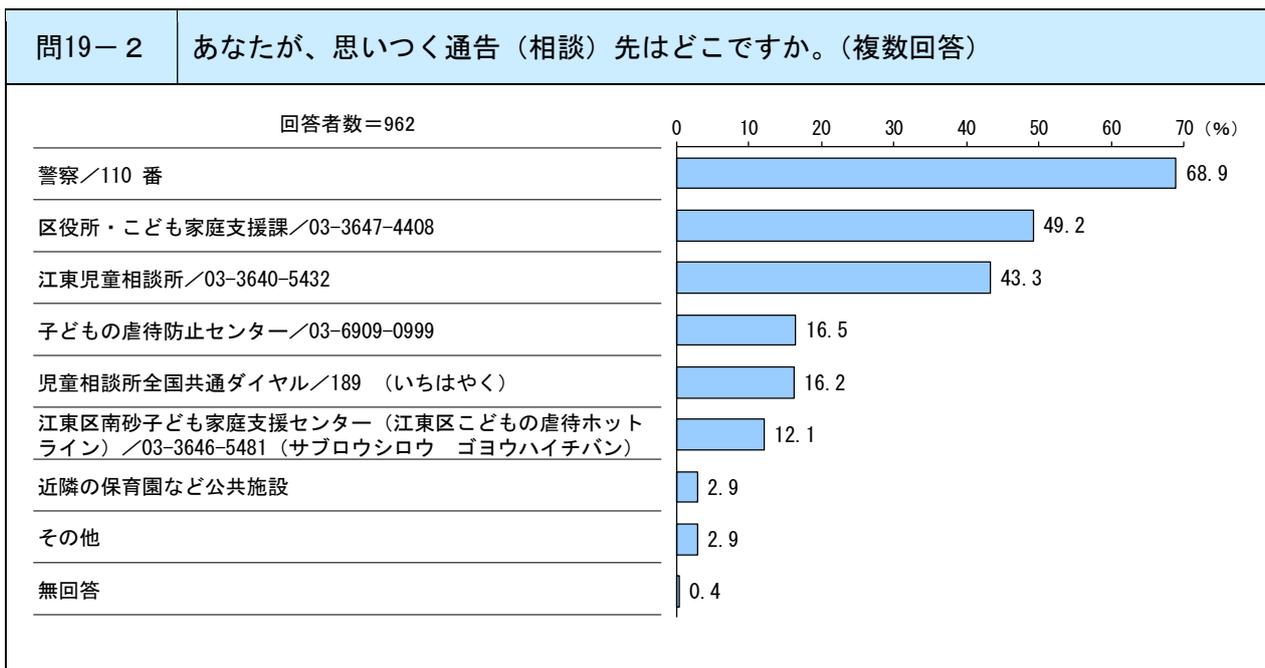
◇「本当は虐待じゃないかもしれないから」が6割台半ば



○身近で児童虐待があったり、その疑いがある場合に、通告（相談）をしない、または、するかわからないと答えた方（631人）に、その理由を聞いたところ、「本当は虐待じゃないかもしれないから」（65.6%）が6割台半ばで最も多く、次いで「どこに連絡していいのかわからないから」（41.2%）、「通告（相談）したあとに、どのように対応されるかわからないから」（29.6%）と続いている。

## (3) 思いつく通告（相談）先

◇「警察／110 番」が7割近く



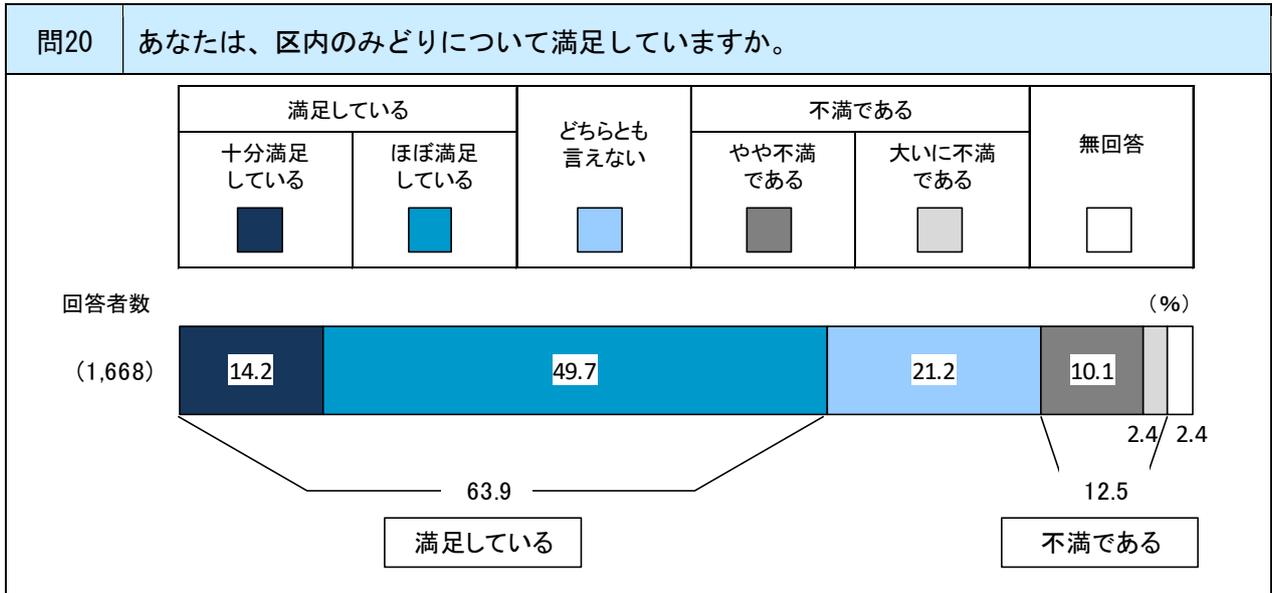
○身近で児童虐待があったり、その疑いがある場合に、通告（相談）をすると答えた方（962人）に、思いつく通告先を聞いたところ、「警察／110 番」（68.9%）が7割近くで最も多く、次いで「区役所・こども家庭支援課／03-3647-4408」（49.2%）、「江東児童相談所／03-3640-5432」（43.3%）と続いている。

## 11 緑化推進

## (1) 区内のみどりの満足度

新規

◇「満足している」が6割を超える

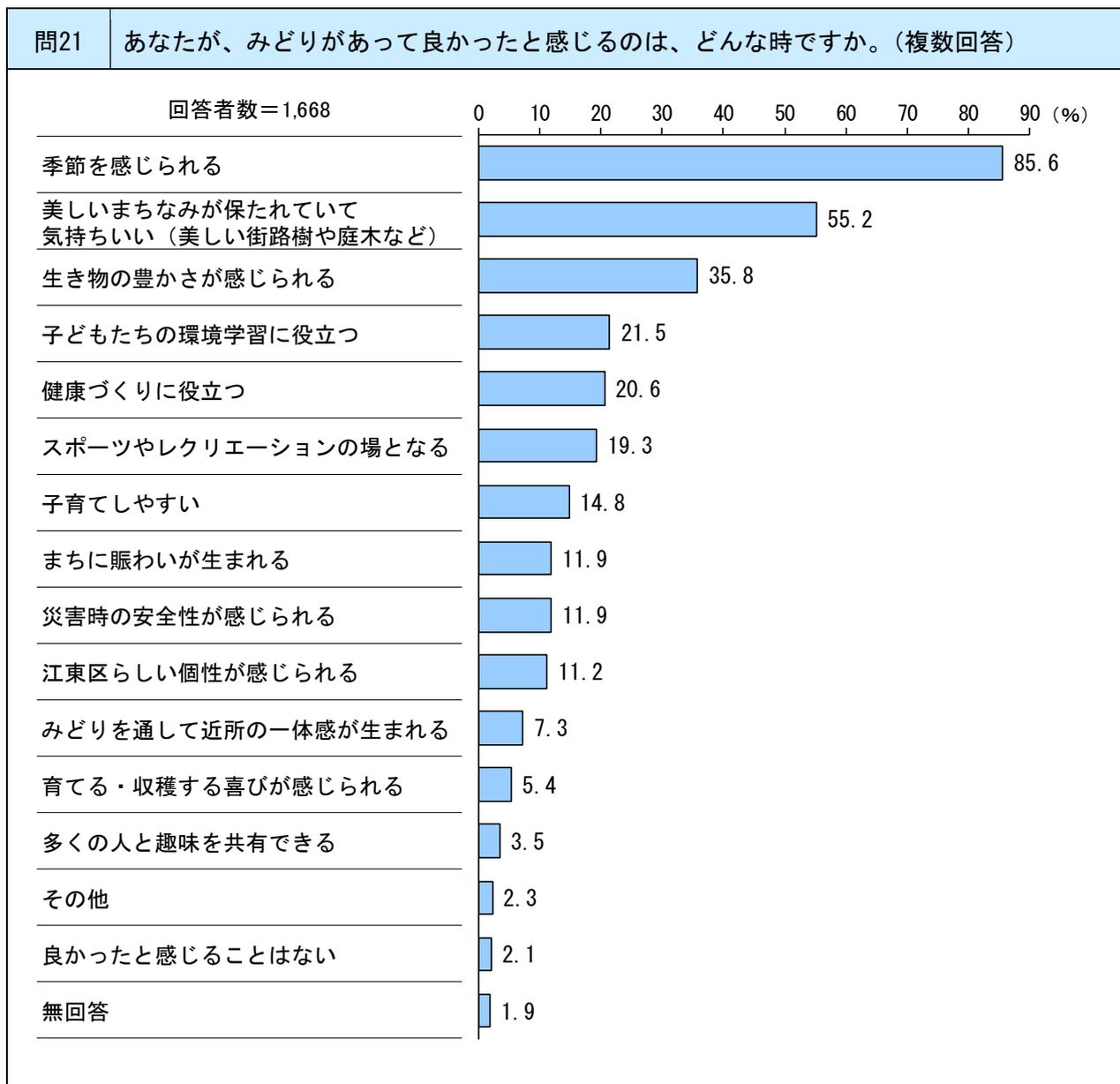


○区内のみどりについて満足しているか聞いたところ、「十分満足している」(14.2%)と「ほぼ満足している」(49.7%)の2つを合わせた「満足している」(63.9%)は6割を超えている。一方、「やや不満である」(10.1%)と「大いに不満である」(2.4%)の2つを合わせた「不満である」(12.5%)は1割を超えている。

## (2) どんな時に、みどりがあって良かったと感じるか

新規

◇「季節を感じられる」が8割台半ば



○みどりがあって良かったと感じるのは、どんな時か聞いたところ、「季節を感じられる」(85.6%)が8割台半ばで最も多く、次いで「美しいまちなみが保たれていて気持ちいい(美しい街路樹や庭木など)」(55.2%)、「生き物の豊かさが感じられる」(35.8%)と続いている。

## (3) 取り組んでいる、または今後取り組みたいと思うみどりに関する事業

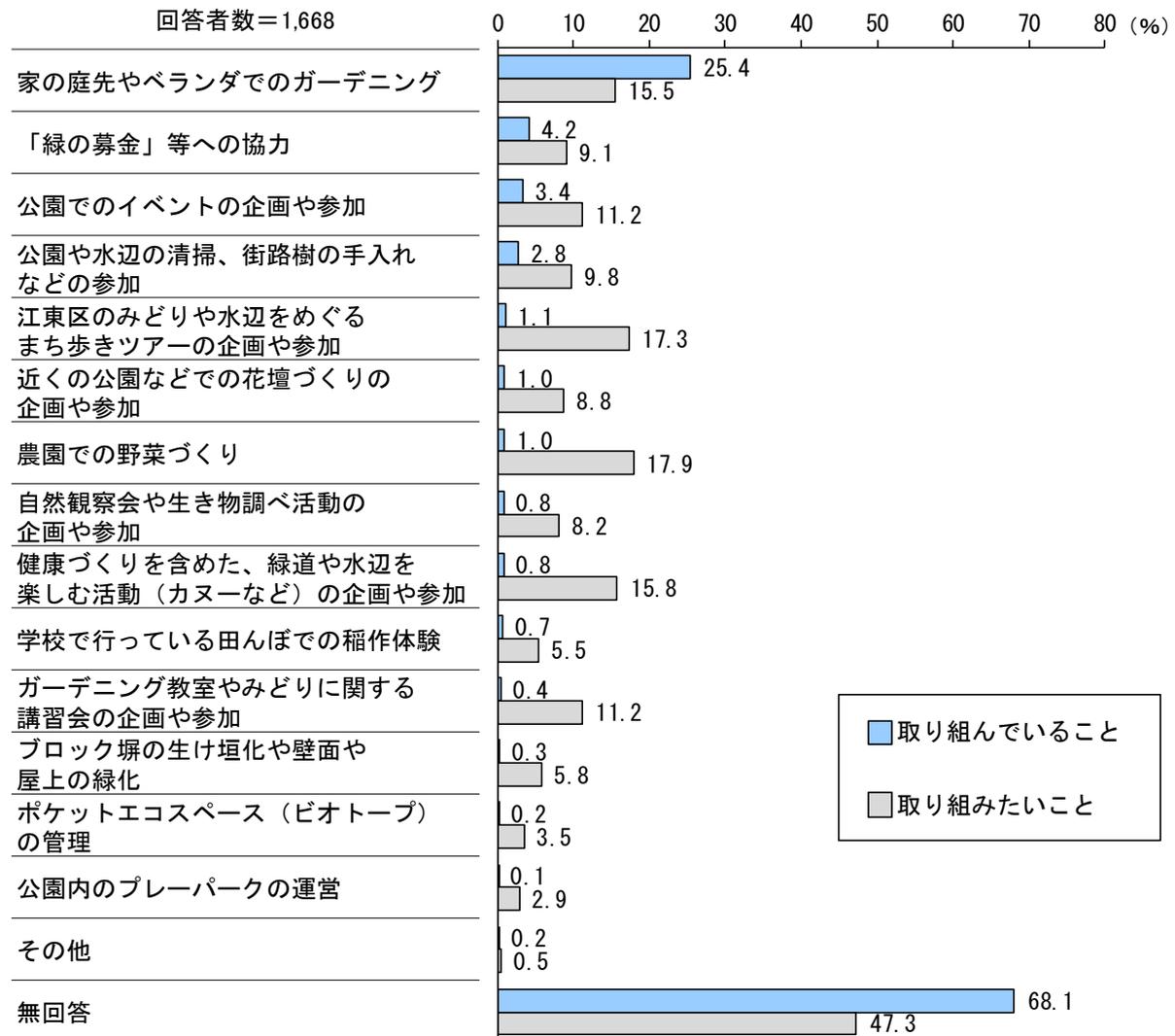
新規

◇取り組んでいることでは、「家の庭先やベランダでのガーデニング」が2割台半ば

◇取り組みたいことでは、「農園での野菜づくり」が2割近く

問22

あなたが、みどりによって、まちや暮らしを魅力的にするために取り組んでいること・取り組みたいことはありますか。(複数回答)



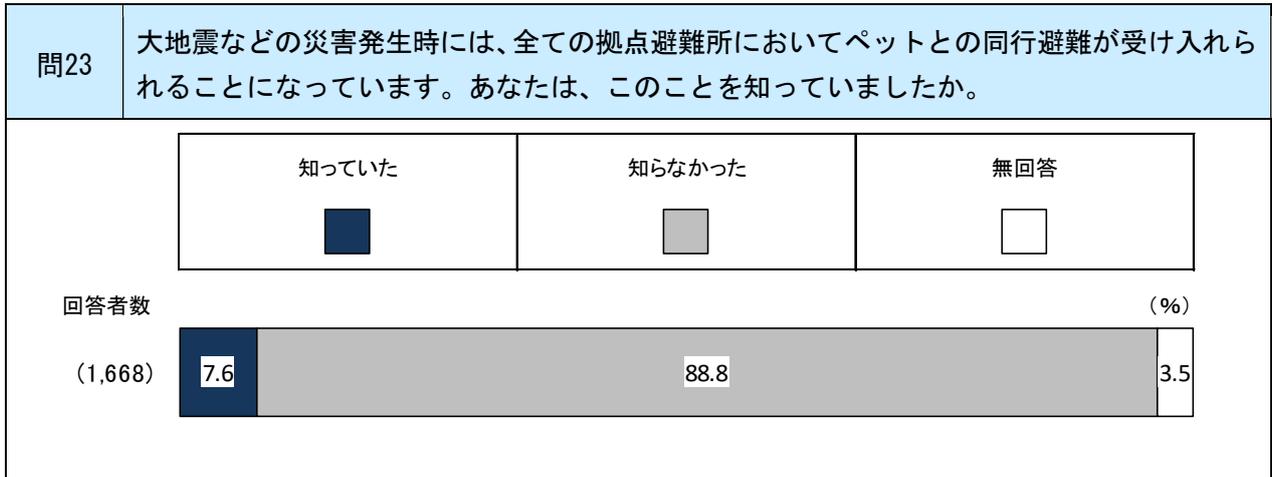
○みどりによって、まちや暮らしを魅力的にするために取り組んでいること・取り組みたいことはあるか聞いたところ、取り組んでいることでは、「家の庭先やベランダでのガーデニング」(25.4%)が2割台半ばで最も多く、次いで「緑の募金」等への協力(4.2%)、「公園でのイベントの企画や参加」(3.4%)と続いている。一方、取り組みたいことでは、「農園での野菜づくり」(17.9%)が2割近くで最も多く、次いで「江東区のみどりや水辺をめぐるまち歩きツアーの企画や参加」(17.3%)、「健康づくりを含めた、緑道や水辺を楽しむ活動(カヌーなど)の企画や参加」(15.8%)と続いている。

## 12 ペットの同行避難

## (1) ペットの同行避難の認知状況

新規

◇「知らなかった」が9割近く

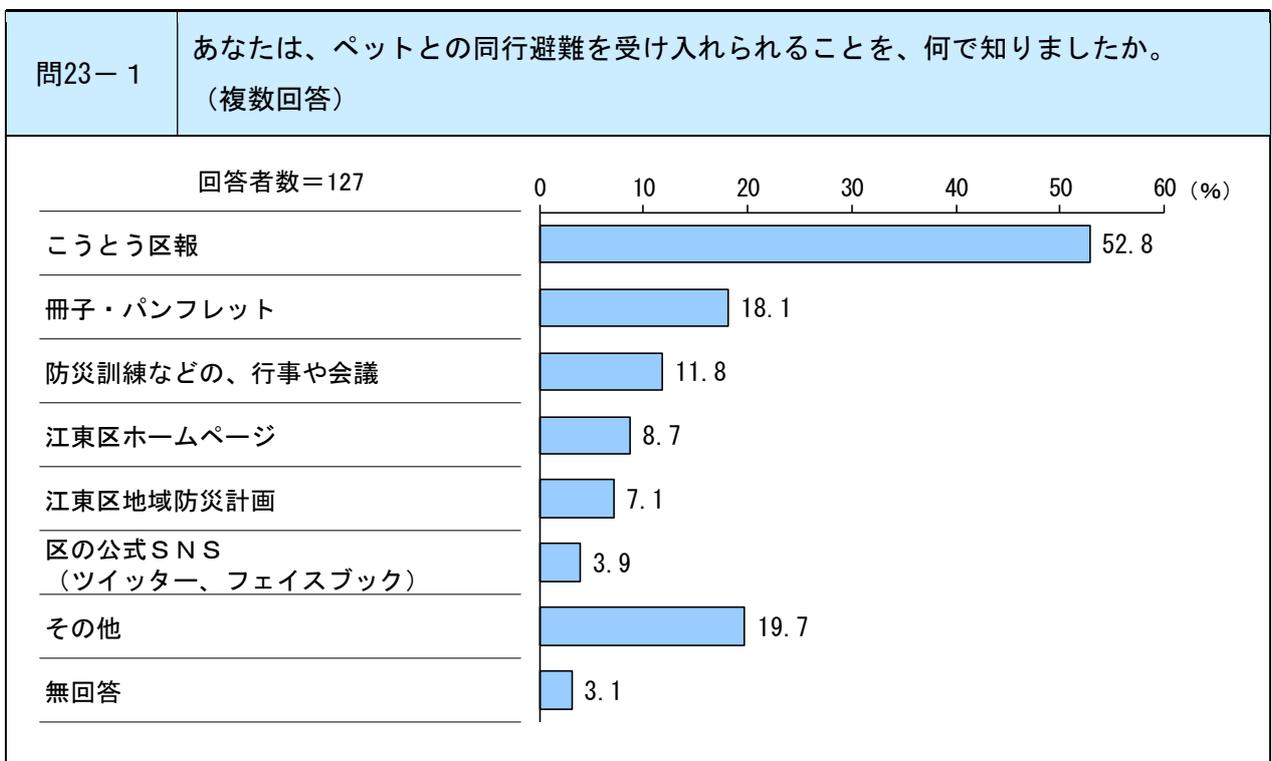


○ペットとの同行避難について知っているか聞いたところ、「知っていた」(7.6%)が1割未満、「知らなかった」(88.8%)が9割近くとなっている。

## (2) ペットの同行避難の認知媒体

新規

◇「こうとう区報」が5割を超える



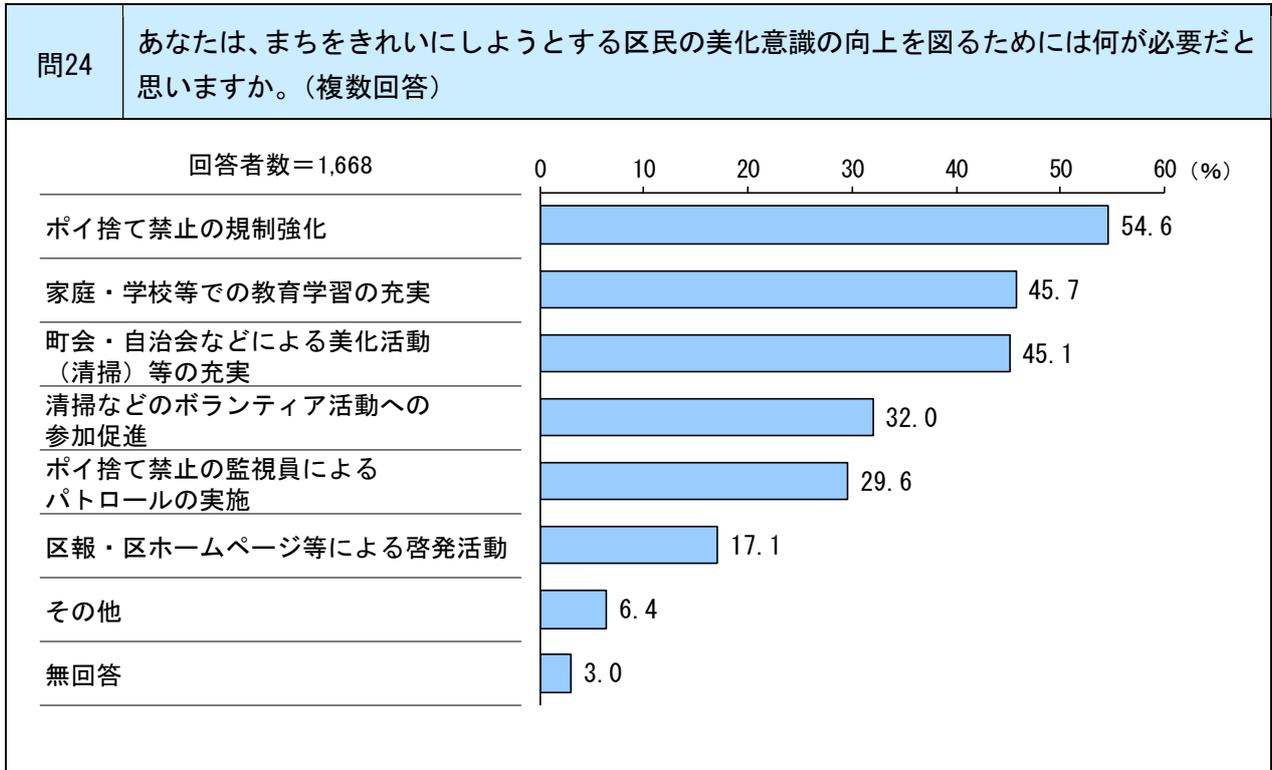
○ペットとの同行避難を知っていると答えた方(127人)に、何で知ったかを聞いたところ、「こうとう区報」(52.8%)が5割を超えて最も多く、次いで「冊子・パンフレット」(18.1%)、「防災訓練などの、行事や会議」(11.8%)と続いている。

## 13 環境美化

(1) 区民の環境美化意識の向上を図るために必要だと思うもの

新規

◇「ポイ捨て禁止の規制強化」が5割台半ば

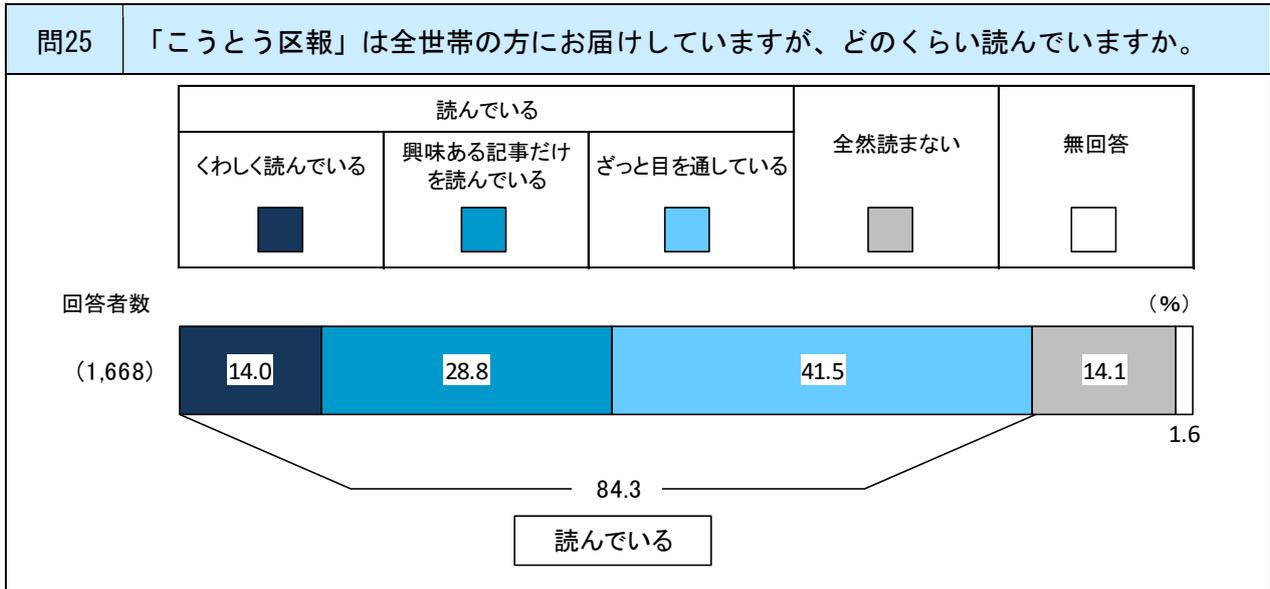


○区民の美化意識の向上を図るためには何が必要か聞いたところ、「ポイ捨て禁止の規制強化」(54.6%)が5割台半ばで最も多く、次いで「家庭・学校等での教育学習の充実」(45.7%)、「町会・自治会などによる美化活動(清掃)等の充実」(45.1%)と続いている。

## 14 広報

## (1) 「こうとう区報」の閲読状況

◇「読んでいます」は8割台半ば

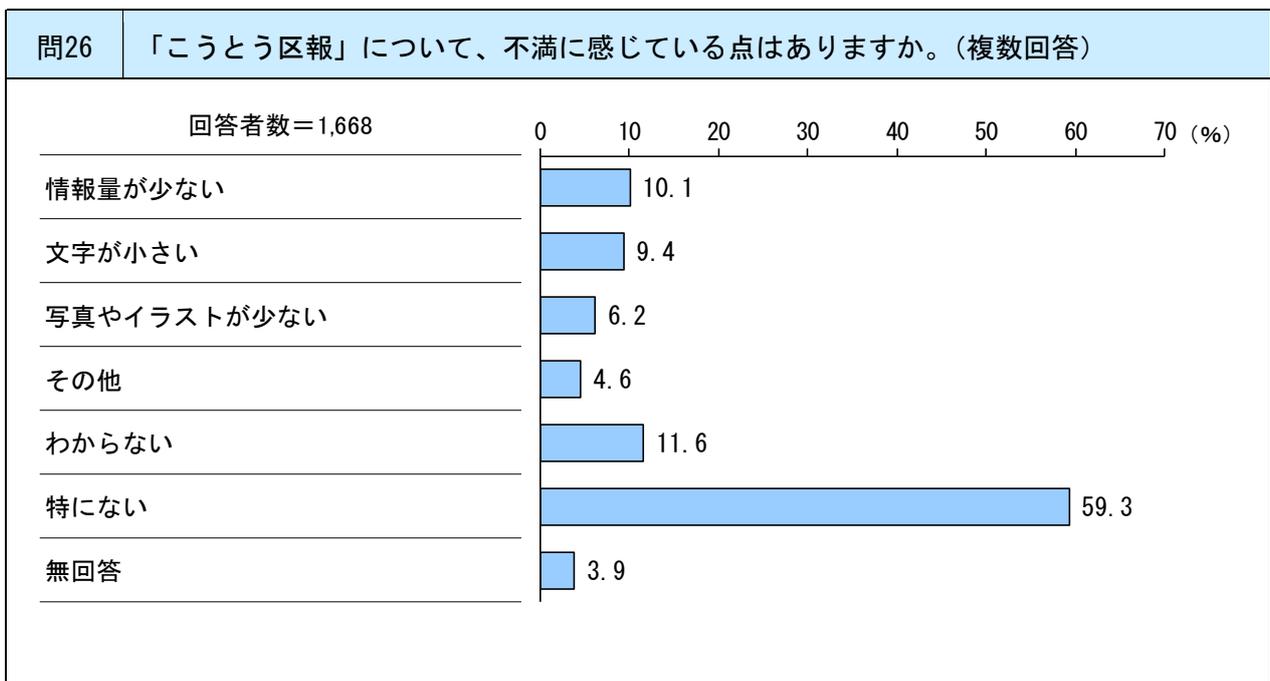


○「こうとう区報」をどのくらい読んでいますか聞いたところ、「くわしく読んでいます」(14.0%)、「興味ある記事だけを読んでます」(28.8%)、「ざっと目を通しています」(41.5%)の3つを合わせた「読んでいます」(84.3%)が8割台半ばとなっている。

## (2) 「こうとう区報」について、不満に感じている点

新規

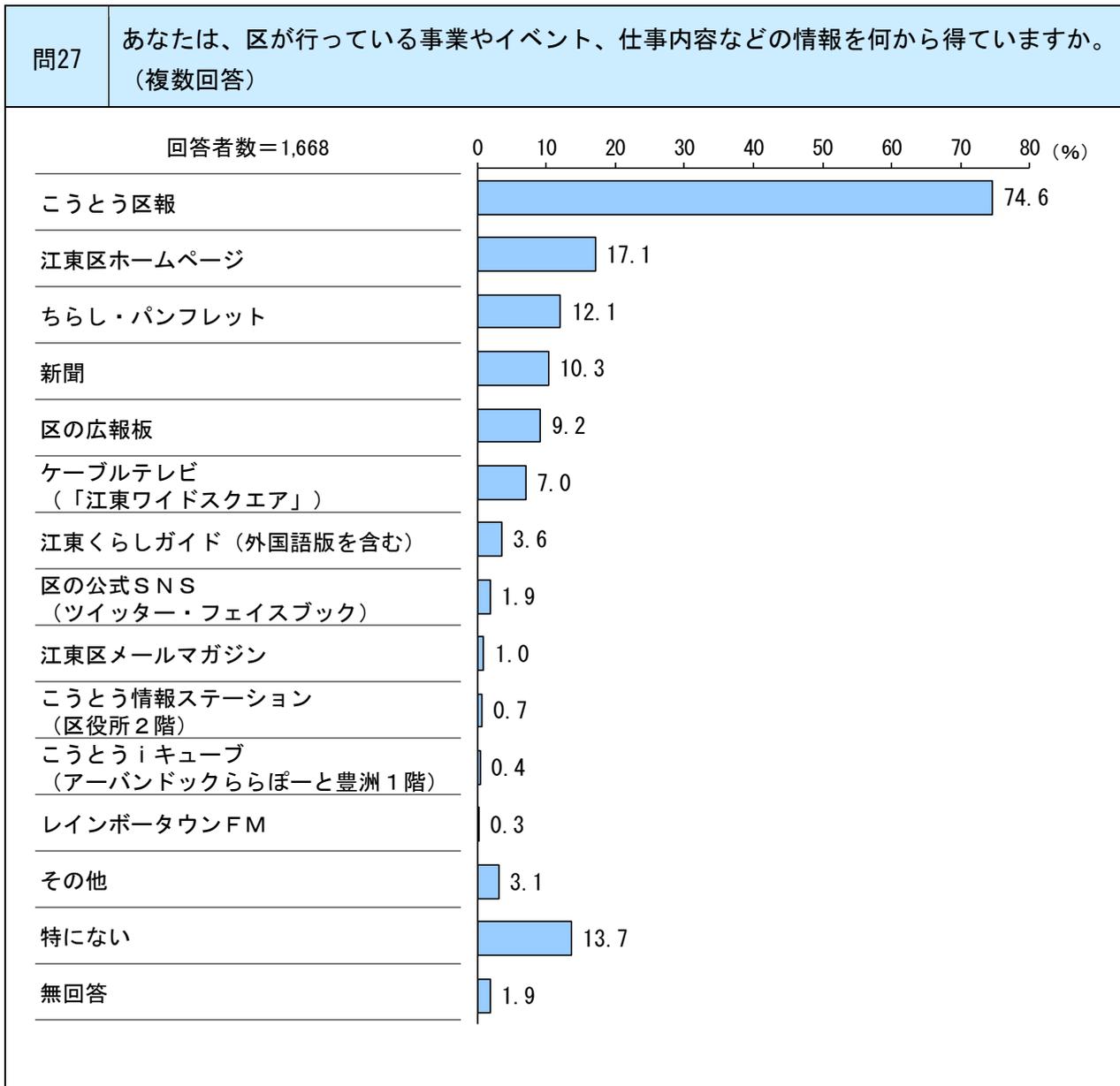
◇「情報量が少ない」が1割



○「こうとう区報」について、不満に感じている点を聞いたところ、不満点としては、「情報量が少ない」(10.1%)が1割で最も多く、次いで「文字が小さい」(9.4%)、「写真やイラストが少ない」(6.2%)と続いている。一方、「特にない」(59.3%)はほぼ6割となっている。

## (3) 区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体

◇「こうとう区報」が7割台半ば

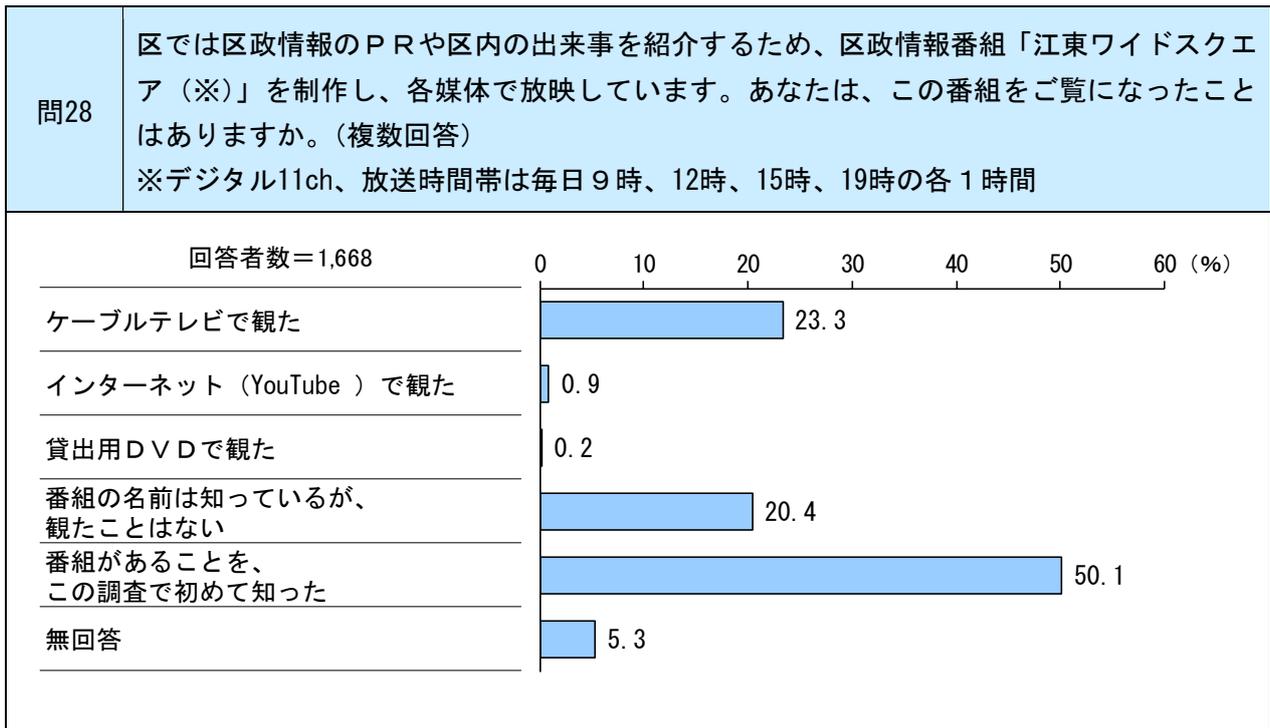


○区が行っている事業やイベント、仕事内容などの情報を何から得ているか聞いたところ、「こうとう区報」(74.6%)が7割台半ばで最も多く、次いで「江東区ホームページ」(17.1%)、「ちらし・パンフレット」(12.1%)と続いている。

## (4)「江東ワイドスクエア」の視聴状況

新規

◇「ケーブルテレビで観た」が2割を超える

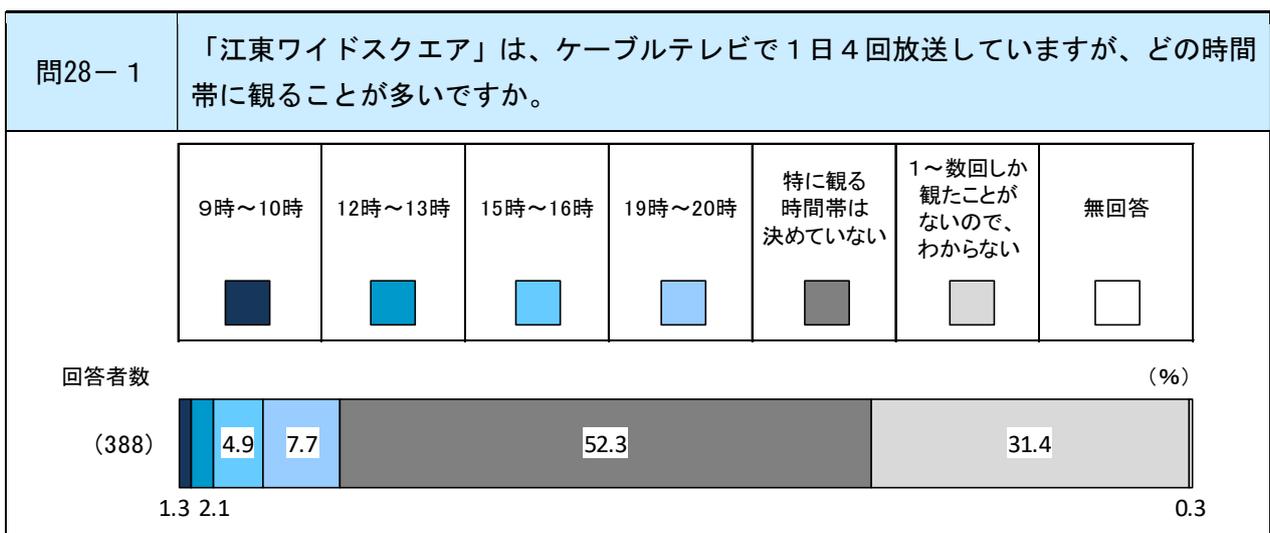


○「江東ワイドスクエア」を見たことがあるか聞いたところ、見た中では、「ケーブルテレビで観た」(23.3%)が2割を超えて最も多い。一方、「番組の名前は知っているが、観たことはない」が(20.4%)で2割、「番組があることを、この調査で初めて知った」(50.1%)が5割となっている。

## (5)「江東ワイドスクエア」の視聴時間帯

新規

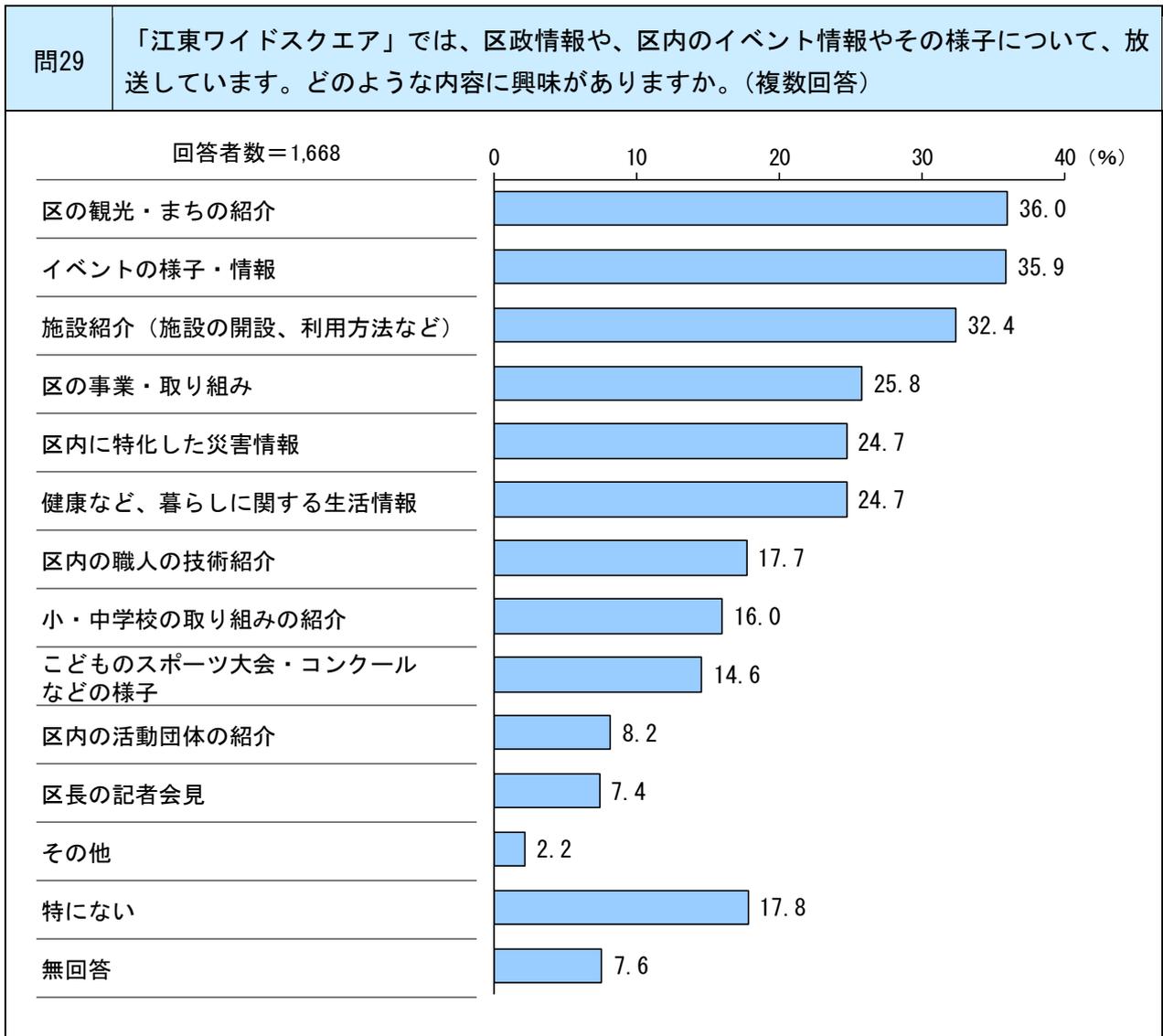
◇「特に観る時間帯は決めていない」が5割を超える



○「江東ワイドスクエア」を見たことがあると答えた方(388人)に、どの時間帯に観ることが多いかを聞いたところ、「特に観る時間帯は決めていない」(52.3%)が5割を超えて最も多く、次いで「1～数回しか観たことがないので、わからない」(31.4%)、「19時～20時」(7.7%)と続いている。

## (6) 「江東ワイドスクエア」で興味のある内容

◇「区の観光・まちの紹介」と「イベントの様子・情報」が3割台半ば

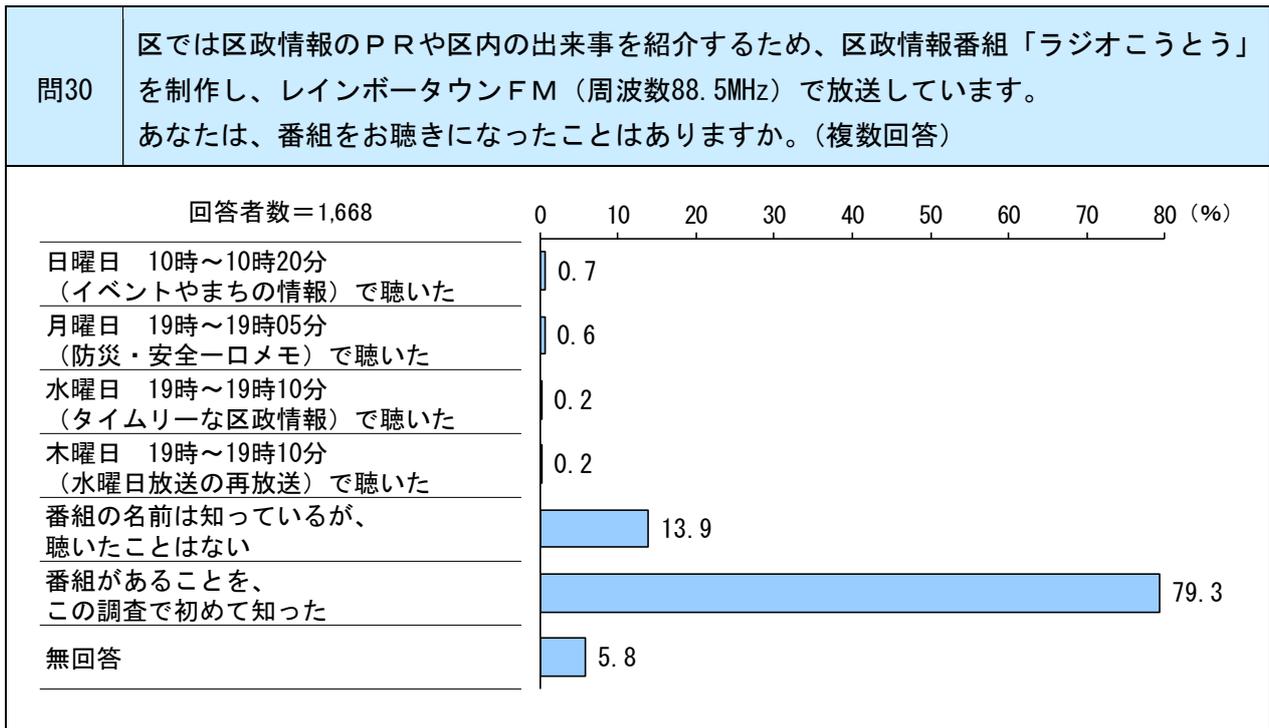


○「江東ワイドスクエア」で、どのような内容に興味があるかを聞いたところ、「区の観光・まちの紹介」(36.0%)が3割台半ばで最も多く、次いで「イベントの様子・情報」(35.9%)、「施設紹介 (施設の開設、利用方法など)」(32.4%)と続いている。

## (7)「ラジオこうとう」の聴取状況

新規

◇「番組があることを、この調査で初めて知った」がほぼ8割



○区政情報番組「ラジオこうとう」を聴いたことがあるか聞いたところ、「番組があることを、この調査で初めて知った」（79.3%）がほぼ8割で最も多く、次いで「番組の名前は知っているが、聴いたことはない」（13.9%）、「日曜日 10時～10時20分（イベントやまちの情報）で聴いた」（0.7%）と続いている。

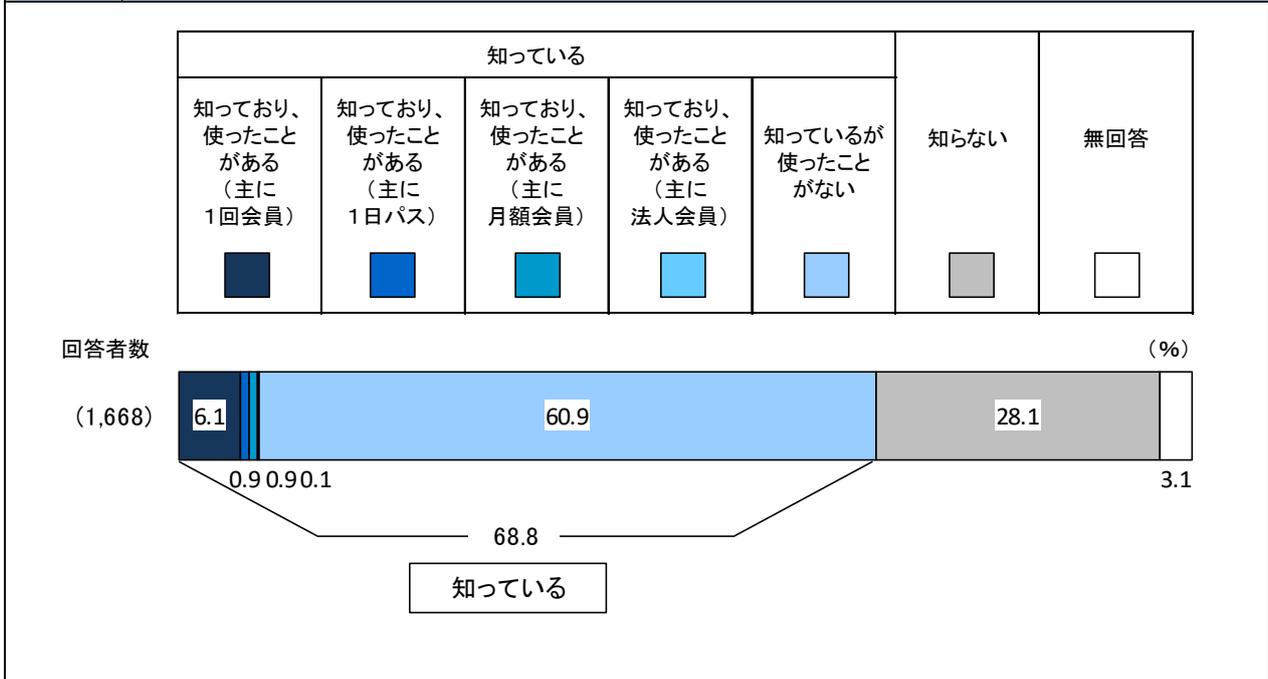
# 15 コミュニティサイクル

(1) 「コミュニティサイクル」の認知状況

新規

◇「知っている」は7割近く

問31 江東区では、地域内に設置されたサイクルポートであれば、どこでも自転車を借りることができ、返却することができるシステムとして、「江東区臨海部コミュニティサイクル」(以下、コミュニティサイクル) 実証実験を行っています。あなたはコミュニティサイクルを知っていますか。

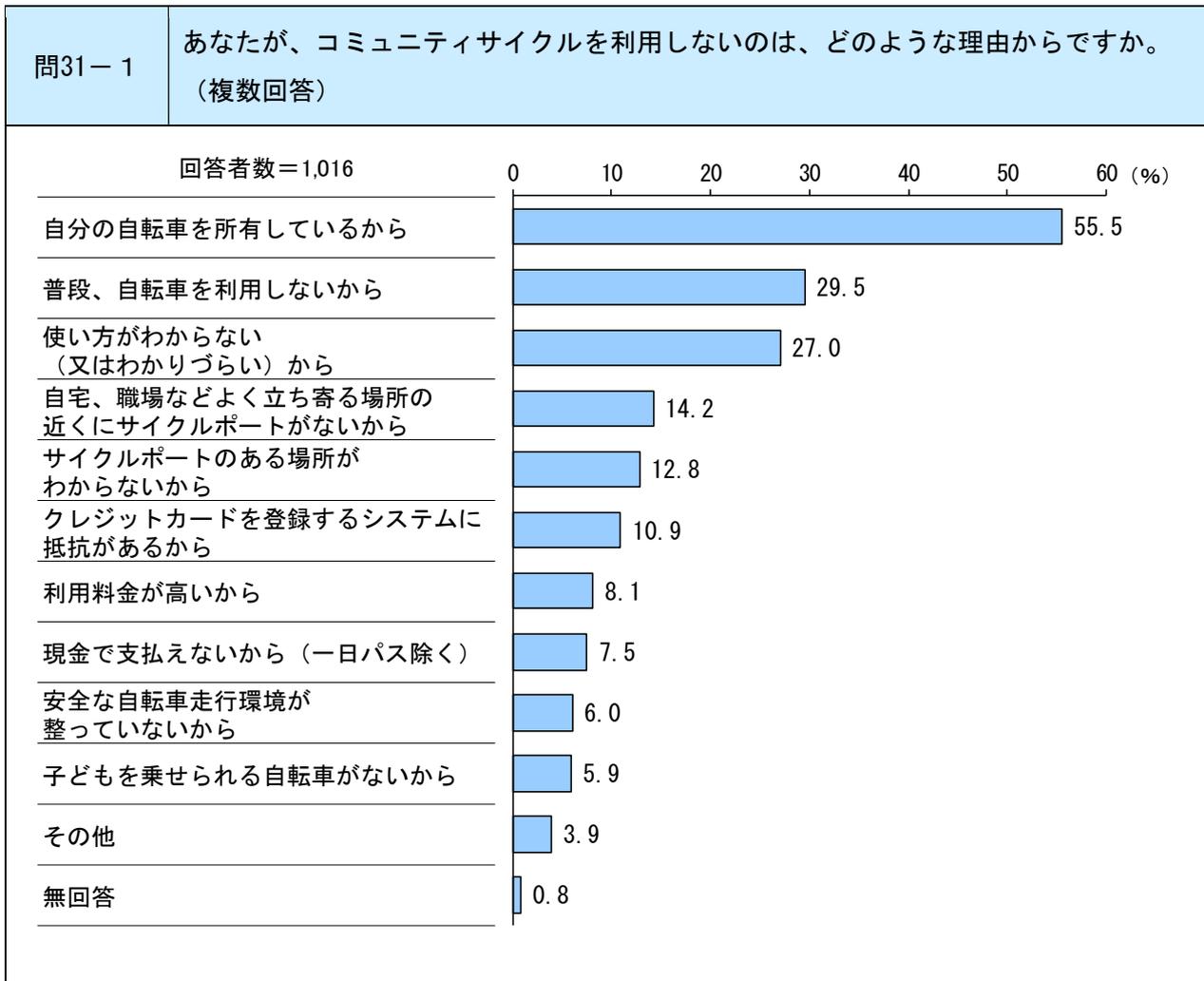


○コミュニティサイクルを知っているか聞いたところ、「知っており、使ったことがある (主に1回会員)」(6.1%)、「知っており、使ったことがある (主に1日パス)」(0.9%)、「知っており、使ったことがある (主に月額会員)」(0.9%)、「知っており、使ったことがある (主に法人会員)」(0.1%)、「知っているが使ったことがない」(60.9%) の5つを合わせた「知っている」(68.8%) が7割近くとなっている。一方、「知らない」(28.1%) は3割近くとなっている。

## (2) 「コミュニティサイクル」を利用しない理由

新規

◇「自分の自転車を所有しているから」が5割台半ば

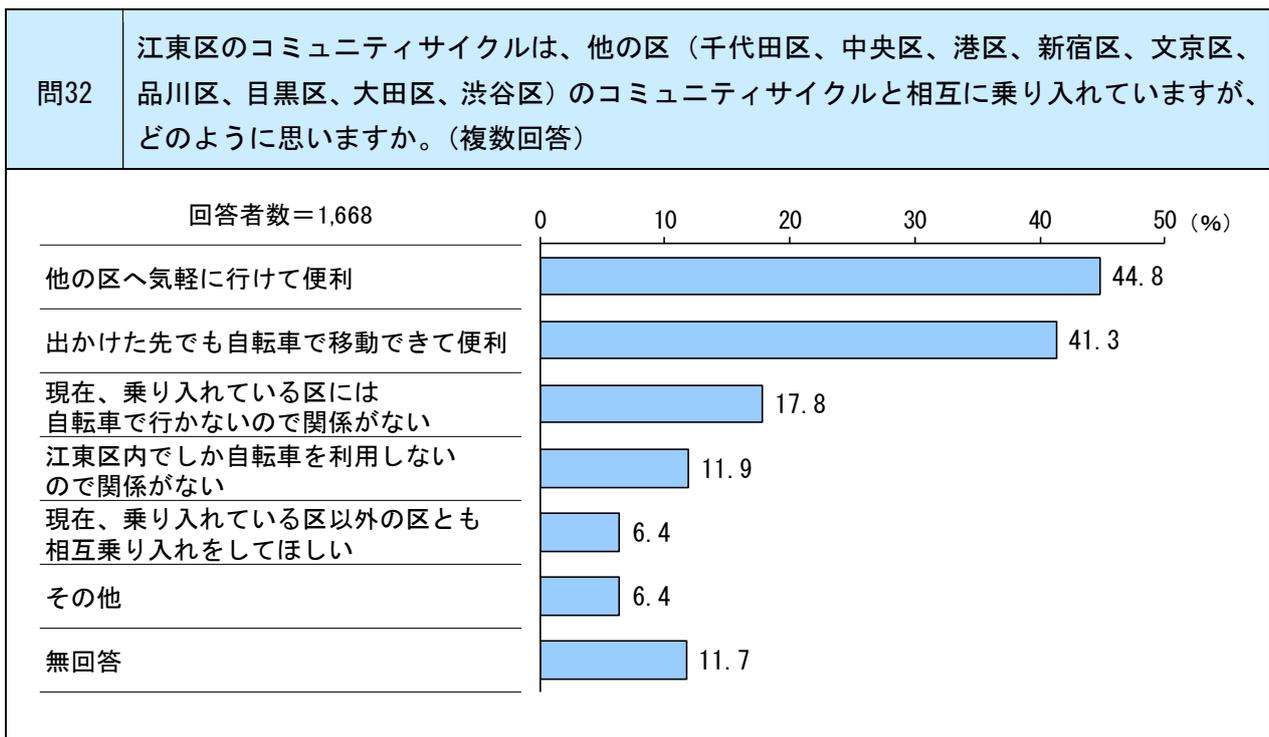


○コミュニティサイクルを知っているが使ったことがないと答えた方(1,016人)に、その理由を聞いたところ、「自分の自転車を所有しているから」(55.5%)が5割台半ばで最も多く、次いで「普段、自転車を利用しないから」(29.5%)、「使い方がわからない(又はわかりづらい)から」(27.0%)と続いている。

## (3) 「コミュニティサイクル」の他区との相互乗り入れについての考え

新規

◇「他の区へ気軽に行けて便利」と「出かけた先でも自転車で移動できて便利」が4割台

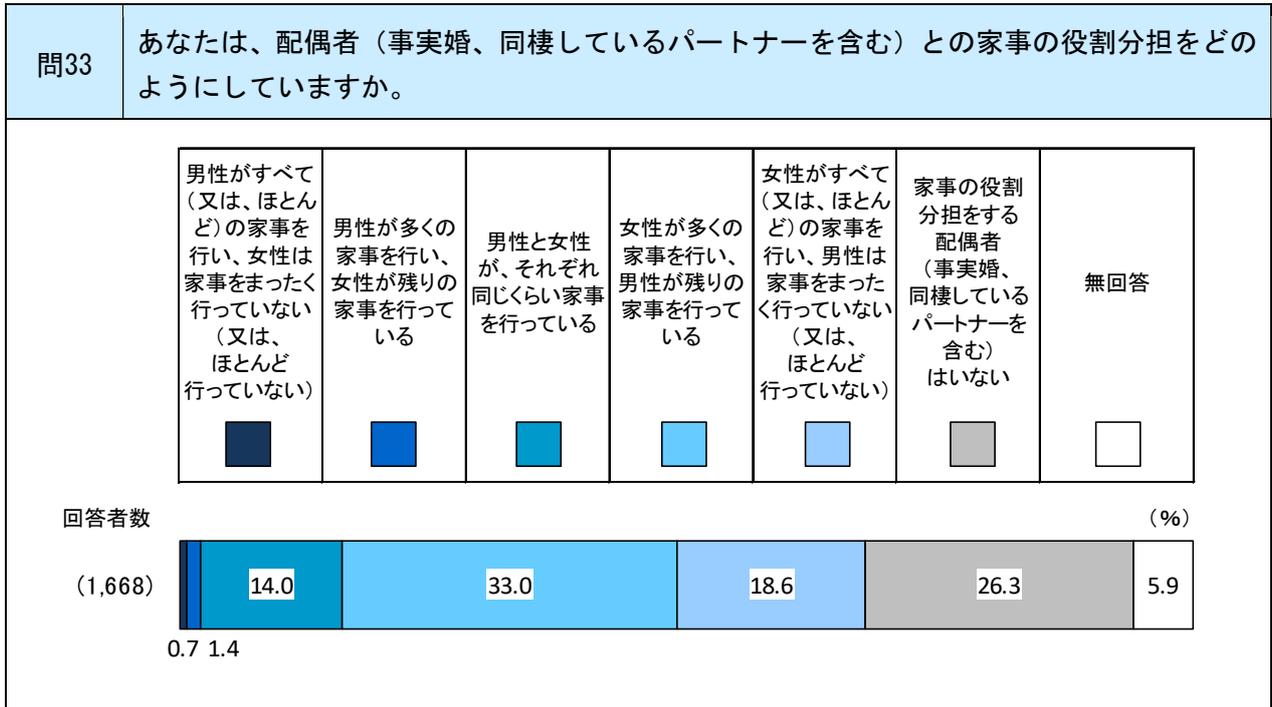


○コミュニティサイクルの他区との相互乗り入れについての考えを聞いたところ、「他の区へ気軽に行けて便利」（44.8%）が4割台半ばで最も多く、次いで「出かけた先でも自転車で移動できて便利」（41.3%）、「現在、乗り入れている区には自転車で行かないので関係がない」（17.8%）と続いている。

## 16 男女共同参画

## (1) 配偶者との家事の役割分担

◇「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」が3割を超える

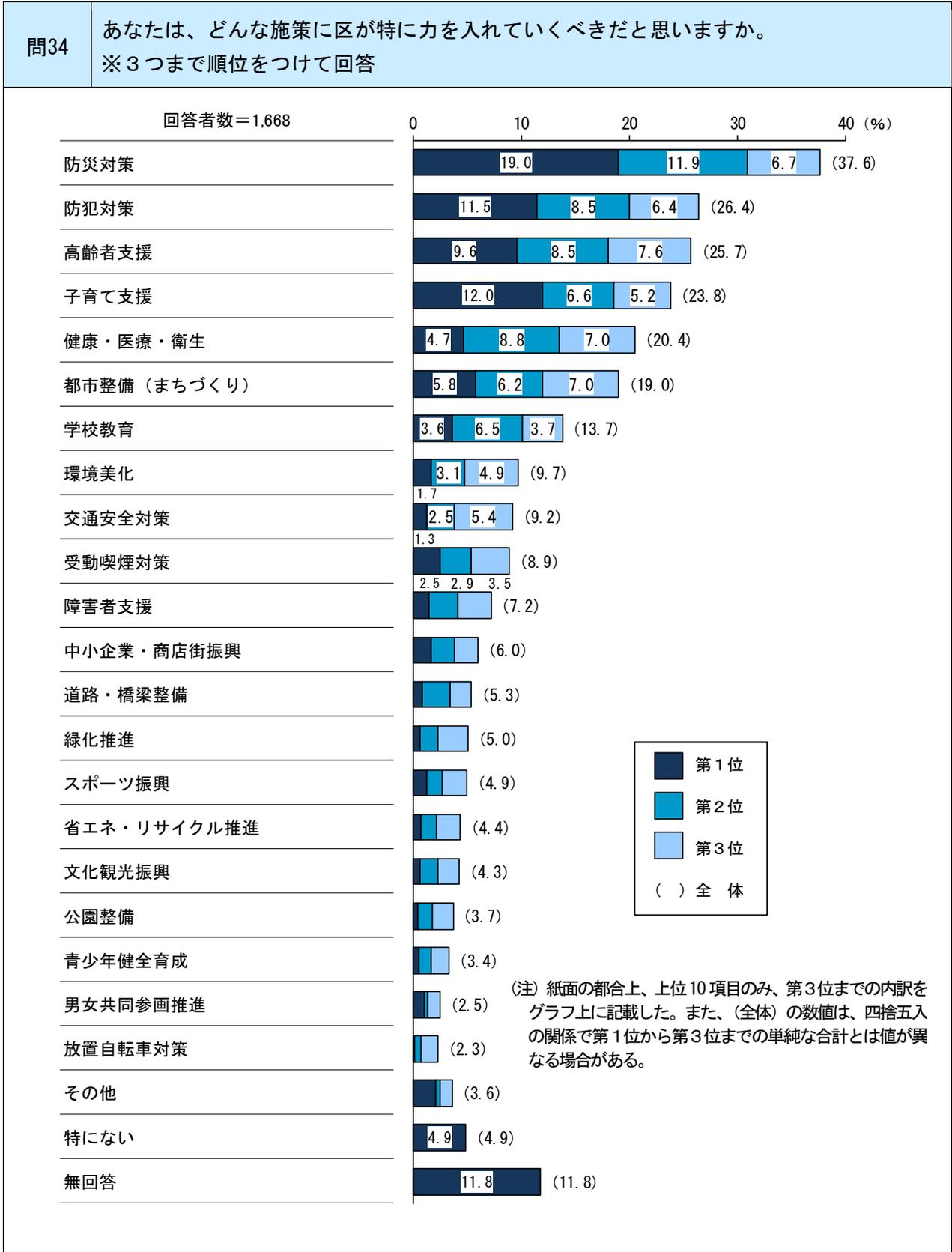


○配偶者との家事の役割分担について聞いたところ、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」(33.0%)が3割を超えて最も多く、次いで「女性がすべて（又は、ほとんど）の家事を行い、男性は家事をまったく行っていない（又は、ほとんど行っていない）」(18.6%)、「男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている」(14.0%)と続いている。一方、「家事の役割分担をする配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）はいない」(26.3%)は2割台半ばとなっている。

## 17 施策への要望

## (1) 力を入れてほしい施策

◇「防災対策」が4割近く



○区に対して特に力を入れてほしいものを、第1位から第3位までを累計した《全体》で見ると、「防災対策」(37.6%)が4割近くで最も多く、次いで「防犯対策」(26.4%)、「高齢者支援」(25.7%)と続いている。



## 第 24 回 江東区政世論調査 〈概要版〉

令和元年（2019 年）12 月発行 印刷物登録番号（31）46 号

編集発行 江東区 政策経営部 広報広聴課 広聴相談係  
江東区東陽 4-11-28 2 階 22 番窓口  
電話：03-3647-2364 FAX：03-3647-9635

調査機関 株式会社アストジェイ